

◎経済上の連携に関する日本国とベトナム社会主義共和国との間の協定

(略称) ベトナムとの経済連携協定

平成二十年十二月二十五日 東京で署名

平成二十一年 六月二十四日 国会承認

平成二十一年 八月二十五日 効力発生のための通告の閣議決定

平成二十一年 八月二十六日 ハノイで効力発生のための通告の外交上の公文の交換

平成二十一年 八月二十八日 公布及び告示

(条約第八号及び外務省告示第四五六号)

平成二十一年 十月 一日 効力発生

ページ

目次	一六七
前文	一六七
第一章 総則	一六七
第一条 目的	一六七
第二条 一般的定義	一六七
第三条 透明性	一六七
第四条 公衆による意見提出の手続	一六七
第五条 行政上の措置に関連する手続	一六八〇
第六条 秘密の情報	一六八一
第七条 租税	一六八一

第 八 条	一般的例外及び安全保障のための例外	一六八一
第 九 条	他の協定との関係	一六八一
第 十 条	実施取極	一六八二
第 十 一 条	合同委員会	一六八二
第 十 二 条	両締約国間の連絡	一六八三
第二章	物品の貿易	一六八三
第 十 三 条	定義	一六八三
第 十 四 条	物品の分類	一六八四
第 十 五 条	内国民待遇	一六八四
第 十 六 条	関税の撤廃又は引下げ	一六八四
第 十 七 条	関税上の評価	一六八五
第 十 八 条	輸出補助金	一六八五
第 十 九 条	非関税措置	一六八五
第 二 十 条	二国間セーフガード措置	一六八五
第 二 十 一 条	国際収支の擁護のための措置	一六九〇
第 二 十 二 条	包括的な経済上の連携に関する日本国及び東南アジア諸国連合構成国の間の協定との関係	一六九一
第三章	原産地規則	一六九一
第 二 十 三 条	定義	一六九一
第 二 十 四 条	原産品	一六九二
第 二 十 五 条	完全に得られ、又は生産される産品	一六九三
第 二 十 六 条	完全には得られず、又は生産されない産品	一六九四

第二十七条	原産資格割合の算定	一六九五
第二十八条	僅少 ^{きん} の非原産材料	一六九六
第二十九条	累積	一六九七
第三十条	原産資格を与えることとならない作業	一六九七
第三十一条	直接積送	一六九八
第三十二条	こん包材料及びこん包容器	一六九八
第三十三条	附属品、予備部品、工具及び解説資料その他の資料	一六九八
第三十四条	間接材料	一六九九
第三十五条	同一の又は交換可能な材料	一六九九
第三十六条	運用上の証明手続	一七〇〇
第三十七条	原産地規則に関する小委員会	一七〇〇
第四章	税関手続	一七〇〇
第三十八条	適用範囲	一七〇〇
第三十九条	定義	一七〇一
第四十条	透明性	一七〇一
第四十一条	通関	一七〇二
第四十二条	通過物品	一七〇二
第四十三条	協力及び情報の交換	一七〇二
第四十四条	税関手続に関する小委員会	一七〇三
第五章	衛生植物検疫措置	一七〇三
第四十五条	適用範囲	一七〇三
第四十六条	権利及び義務の再確認	一七〇三

第四十七条	照会所	一七〇四
第四十八条	衛生植物検疫措置に関する小委員会	一七〇四
第四十九条	第十三章の規定の適用	一七〇五
第六章	強制規格、任意規格及び適合性評価手続	一七〇五
第五十条	目的	一七〇五
第五十一条	適用範囲	一七〇五
第五十二条	権利及び義務の再確認	一七〇六
第五十三条	協力	一七〇六
第五十四条	照会所	一七〇七
第五十五条	強制規格、任意規格及び適合性評価手続に関する小委員会	一七〇七
第五十六条	第十三章の規定の適用	一七〇八
第七章	サービスの貿易	一七〇八
第五十七条	適用範囲	一七〇八
第五十八条	定義	一七〇九
第五十九条	市場アクセス	一七一三
第六十条	内国民待遇	一七一四
第六十一条	追加的な約束	一七一四
第六十二条	特定の約束に係る表	一七一五
第六十三条	最恵国待遇	一七一五
第六十四条	特定の約束に係る表の修正	一七一五
第六十五条	資格、技術上の基準及び免許	一七一六
第六十六条	承認	一七一六

第六十七条	独占及び排他的なサービス提供者	一七一七
第六十八条	支払及び資金の移転	一七一七
第六十九条	国際収支の擁護のための制限	一七一八
第七十条	利益の否認	一七一九
第七十一条	サービスの貿易に関する小委員会	一七一九
第七十二条	約束の見直し	一七二〇
第七十三条	セーフガード措置	一七二〇
第八章	自然人の移動	一七二〇
第七十四条	適用範囲	一七二〇
第七十五条	定義	一七二一
第七十六条	特定の約束	一七二一
第七十七条	要件及び手続	一七二一
第七十八条	自然人の移動に関する小委員会	一七二二
第七十九条	追加的な交渉	一七二二
第九章	知的財産	一七二三
第八十条	一般規定	一七二三
第八十一条	内国民待遇	一七二三
第八十二条	最恵国待遇	一七二四
第八十三条	手続事項の簡素化及び調和	一七二四
第八十四条	透明性	一七二五
第八十五条	知的財産の保護についての啓発の促進	一七二六
第八十六条	特許	一七二六

第八十七条	意匠	一七二六
第八十八条	商標	一七二七
第八十九条	著作権及び関連する権利	一七二七
第九十条	植物の新品種	一七二七
第九十一条	地理的表示	一七二七
第九十二条	不正競争	一七二七
第九十三条	国境措置に係る権利行使	一七二八
第九十四条	民事上の救済に係る権利行使	一七二八
第九十五条	刑事上の制裁に係る権利行使	一七二九
第九十六条	協力	一七二九
第九十七条	知的財産に関する小委員会	一七二九
第九十八条	安全保障のための例外	一七三〇
第十章	競争	一七三〇
第九十九条	反競争的行為に対する取組による競争の促進	一七三〇
第一百条	定義	一七三一
第一百一条	反競争的行為に対する取組による競争の促進に関する協力	一七三一
第一百二条	技術協力	一七三一
第一百三条	第六条3及び第十三章の規定の不適用	一七三一
第一百四条	雑則	一七三一
第十一章	ビジネス環境の整備	一七三二
第一百五条	基本原則	一七三二
第一百六条	政府調達	一七三二

第百七条	ビジネス環境の整備に関する小委員会	一七三二
第百八条	協議の場	一七三三
第百九条	連絡事務所	一七三四
第百十条	第十三章の規定の不適用	一七三五
第十二章	協力	一七三五
第百十一条	基本原則	一七三五
第百十二条	協力の範囲及び形態	一七三五
第百十三条	実施	一七三五
第百十四条	協力に関する小委員会	一七三六
第百十五条	次章の規定の不適用	一七三七
第十三章	紛争解決	一七三七
第百十六条	適用範囲	一七三七
第百十七条	協議	一七三七
第百十八条	あつせん、調停又は仲介	一七三八
第百十九条	仲裁裁判所の設置	一七三八
第百二十条	仲裁裁判所の任務	一七三九
第百二十一条	仲裁裁判手続	一七四〇
第百二十二条	仲裁裁判手続の終了	一七四一
第百二十三条	裁定の実施	一七四二
第百二十四条	費用	一七四三
第十四章	最終規定	一七四四
第百二十五条	目次及び見出し	一七四四

第二百二十六条 附属書及び注釈	一七四四
第二百二十七条 改正	一七四四
第二百二十八条 効力発生	一七四四
第二百二十九条 終了	一七四四
末 文	一七四五
附属書一 第十六条に関する表	一七四六
附属書二 品目別規則	二一三一
附属書三 運用上の証明手続	二三二四
附属書四 金融サービス	二三三二
附属書五 第六十二条に関する特定の約束に係る表	二三三八
附属書六 第六十三条に関する最恵国待遇の免除に係る表	二四二六
附属書七 自然人の移動に関する特定の約束	二四三〇
○経済上の連携に関する日本国とベトナム社会主義共和国との間の協定第十条に基づく日本国政府と ベトナム社会主義共和国政府との間の実施取極	二四三八

目次

経済上の連携に関する日本国とベトナム社会主義共和国との間の協定

目次

前文

第一章 総則

第一条 目的

第二条 一般的定義

第三条 透明性

第四条 公衆による意見提出の手続

第五条 行政上の措置に関連する手続

第六条 秘密の情報

第七条 租税

第八条 一般的例外及び安全保障のための例外

第九条 他の協定との関係

第十条 実施取極

第十一条 合同委員会

第十二条 両締約国間の連絡

第二章 物品の貿易

第十三条 定義

第十四条 物品の分類

第十五条 内国民待遇

第十六条 関税の撤廃又は引下げ

第十七条 関税上の評価

第十八条 輸出補助金

第十九条 非関税措置

第二十条 二国間セーフガード措置

第二十一条 国際収支の擁護のための措置

ベトナムとの経済連携協定

AGREEMENT BETWEEN JAPAN AND THE SOCIALIST REPUBLIC OF VIET NAM
FOR AN ECONOMIC PARTNERSHIP

Table of Contents

Preamble

Chapter 1

Article 1

Article 2

Article 3

Article 4

Article 5

Article 6

Article 7

Article 8

Article 9

Article 10

Article 11

Article 12

Chapter 2

Article 13

Article 14

Article 15

Article 16

Article 17

Article 18

Article 19

Article 20

Article 21

General Provisions

Objectives

General Definitions

Transparency

Public Comment Procedures

Administrative Procedures

Confidential Information

Taxation

General and Security Exceptions

Relation to Other Agreements

Implementing Agreement

Joint Committee

Communications

Trade in Goods

Definitions

Classification of Goods

National Treatment

Elimination or Reduction of Customs Duties

Customs Valuation

Export Subsidies

Non-tariff Measures

Bilateral Safeguard Measures

Measures to Safeguard the Balance of Payments

第二十二条	包括的な経済上の連携に関する日本国及び東南アジア諸国連合構成国との協定との関係	Article 22	Relation to the Agreement on Comprehensive Economic Partnership among Japan and Member States of the Association of Southeast Asian Nations
第三章 原産地規則			
第二十三条	定義	Chapter 3 Article 23	Rules of Origin Definitions
第二十四条	原産品	Article 24	Originating Goods
第二十五条	完全に得られ、又は生産される産品	Article 25	Goods Wholly Obtained or Produced
第二十六条	完全には得られず、又は生産されない産品	Article 26	Goods Not Wholly Obtained or Produced
第二十七条	原産資格割合の算定	Article 27	Calculation of Local Value Content
第二十八条	僅少の非原産材料	Article 28	<i>De Minimis</i>
第二十九条	累積	Article 29	Accumulation
第三十条	原産資格を与えることとならない作業	Article 30	Non-qualifying Operations
第三十一条	直接積送	Article 31	Direct Consignment
第三十二条	こん包材料及びこん包容器	Article 32	Packing Materials and Containers
第三十三条	附属品、予備部品、工具及び解説資料その他の資料	Article 33	Accessories, Spare Parts, Tools, and Instructional or Other Information Materials
第三十四条	間接材料	Article 34	Indirect Materials
第三十五条	同一の又は交換可能な材料	Article 35	Identical and Interchangeable Materials
第三十六条	運用上の証明手続	Article 36	Operational Certification Procedures
第二十七条	原産地規則に関する小委員会	Article 37	Sub-Committee on Rules of Origin
第四章 税関手続			
第三十八条	適用範囲	Chapter 4 Article 38	Customs Procedures Scope
第三十九条	定義	Article 39	Definitions
第四十条	透明性	Article 40	Transparency
第四十一条	通関	Article 41	Customs Clearance
第四十二条	通過物品	Article 42	Goods in Transit
第四十三条	協力及び情報交換	Article 43	Cooperation and Exchange of Information
第四十四条	税関手続に関する小委員会	Article 44	Sub-Committee on Customs Procedures

第五章 衛生植物検疫措置
第四十五条 適用範囲
第四十六条 権利及び義務の再確認
第四十七条 照会所
第四十八条 衛生植物検疫措置に関する小委員会
第四十九条 第十三章の規定の不適用
第六章 強制規格、任意規格及び適合性評価手続
第五十条 目的
第五十一条 適用範囲
第五十二条 権利及び義務の再確認
第五十三条 協力
第五十四条 照会所
第五十五条 強制規格、任意規格及び適合性評価手続に関する小委員会
第五十六条 第十三章の規定の不適用
第七章 サービスの貿易
第五十七条 適用範囲
第五十八条 定義
第五十九条 市場アクセス
第六十条 内国民待遇
第六十一条 追加的な約束
第六十二条 特定の約束に係る表
第六十三条 最恵国待遇
第六十四条 特定の約束に係る表の修正
第六十五条 資格、技術上の基準及び免許
第六十六条 承認

Chapter 5	Sanitary and Phytosanitary Measures
Article 45	Scope
Article 46	Reaffirmation of Rights and Obligations
Article 47	Enquiry Points
Article 48	Sub-Committee on Sanitary and Phytosanitary Measures
Article 49	Non-application of Chapter 13
Chapter 6	Technical Regulations, Standards, and Conformity Assessment Procedures
Article 50	Objectives
Article 51	Scope
Article 52	Reaffirmation of Rights and Obligations
Article 53	Cooperation
Article 54	Enquiry Points
Article 55	Sub-Committee on Technical Regulation Standards, and Conformity Assessment Procedures
Article 56	Non-application of Chapter 13
Chapter 7	Trade in Services
Article 57	Scope
Article 58	Definitions
Article 59	Market Access
Article 60	National Treatment
Article 61	Additional Commitments
Article 62	Schedule of Specific Commitments
Article 63	Most-Favored-Nation Treatment
Article 64	Modification of Schedules
Article 65	Qualifications, Technical Standards, and Licensing
Article 66	Recognition

第六十七条	独占及び排他的なサービス提供者	Article 67	Monopolies and Exclusive Service Suppliers
第六十八条	支払及び資金の移転	Article 68	Payments and Transfers
第六十九条	国際収支の擁護のための制限	Article 69	Restrictions to Safeguard the Balance of Payments
第七十条	利益の否認	Article 70	Denial of Benefits
第七十一条	サービスの貿易に関する小委員会	Article 71	Sub-Committee on Trade in Services
第七十二条	約束の見直し	Article 72	Review of Commitments
第七十三条	セーフガード措置	Article 73	Emergency Safeguard Measures
第八章	自然人の移動	Chapter 8	Movement of Natural Persons
第七十四条	適用範囲	Article 74	Scope
第七十五条	定義	Article 75	Definitions
第七十六条	特定の約束	Article 76	Specific Commitments
第七十七条	要件及び手続	Article 77	Requirements and Procedures
第七十八条	自然人の移動に関する小委員会	Article 78	Sub-Committee on Movement of Natural Persons
第七十九条	追加的な交渉	Article 79	Further Negotiations
第九章	知的財産	Chapter 9	Intellectual Property
第八十条	一般規定	Article 80	General Provisions
第八十一条	内国民待遇	Article 81	National Treatment
第八十二条	最恵国待遇	Article 82	Most-Favored-Nation Treatment
第八十三条	手続事項の簡素化及び調和	Article 83	Streamlining and Harmonization of Procedural Matters
第八十四条	透明性	Article 84	Transparency
第八十五条	知的財産の保護についての啓蒙の促進	Article 85	Promotion of Public Awareness Concerning Protection of Intellectual Property
第八十六条	特許	Article 86	Patents
第八十七条	意匠	Article 87	Industrial Designs
第八十八条	商標	Article 88	Trademarks
第八十九条	著作権及び関連する権利	Article 89	Copyright and Related Rights

第九十条	植物の新品種	Article 90	New Varieties of Plants
第九十一条	地理的表示	Article 91	Geographical Indications
第九十二条	不正競争	Article 92	Unfair Competition
第九十三条	国境措置に係る権利行使	Article 93	Enforcement - Border Measures
第九十四条	民事上の救済に係る権利行使	Article 94	Enforcement - Civil Remedies
第九十五条	刑事上の制裁に係る権利行使	Article 95	Enforcement - Criminal Remedies
第九十六条	協力	Article 96	Cooperation
第九十七条	知的財産に関する小委員会	Article 97	Sub-Committee on Intellectual Property
第九十八条	安全保障のための例外	Article 98	Security Exceptions
第十章	競争	Chapter 10	Competition
第九十九条	反競争的行為に対する取組による競争の促進	Article 99	Promotion of Competition by Addressing Anti-competitive Activities
第一百条	定義	Article 100	Definitions
第一百一条	反競争的行為に対する取組による競争の促進に関する協力	Article 101	Cooperation on Promoting Competition by Addressing Anti-competitive Activities
第一百二条	技術協力	Article 102	Technical Cooperation
第一百三条	第六条3及び第十三章の規定の不適用	Article 103	Non-application of Paragraph 3 of Article 6 and Chapter 13
第一百四条	雑則	Article 104	Miscellaneous
第十一章	ビジネス環境の整備	Chapter 11	Improvement of the Business Environment
第一百五条	基本原則	Article 105	Basic Principles
第一百六条	政府調達	Article 106	Government Procurement
第一百七条	ビジネス環境の整備に関する小委員会	Article 107	Sub-Committee on Improvement of the Business Environment
第一百八条	協議の場	Article 108	Consulting Fora
第一百九条	連絡事務所	Article 109	Liaison Office
第一百十条	第十三章の規定の不適用	Article 110	Non-application of Chapter 13
第十二章	協力	Chapter 12	Cooperation
第一百一十一条	基本原則	Article 111	Basic Principles
第一百十二条	協力の範囲及び形態	Article 112	Areas and Forms of Cooperation

第百十三条	実施
第百十四条	協力に関する小委員会
第百十五条	次章の規定の不適用
第十三章	紛争解決
第百十六条	適用範囲
第百十七条	協議
第百十八条	あつせん、調停又は仲介
第百十九条	仲裁裁判所の設置
第百二十条	仲裁裁判所の任務
第百二十一条	仲裁裁判手続
第百二十二条	仲裁裁判手続の終了
第百二十三条	裁定の実施
第百二十四条	費用
第十四章	最終規定
第百二十五条	目次及び見出し
第百二十六条	附属書及び注釈
第百二十七条	改正
第百二十八条	効力発生
第百二十九条	終了
附属書一	第十六条に関する表
附属書二	品目別規則
附属書三	運用上の証明手続
附属書四	金融サービス
附属書五	第六十二条に関する特定の約束に係る表
附属書六	第六十三条に関する最恵国待遇の免除に係る表
附属書七	自然人の移動に関する特定の約束

Article 113	Implementation
Article 114	Sub-Committee on Cooperation
Article 115	Non-application of Chapter 13
Chapter 13	Dispute Settlement
Article 116	Scope
Article 117	Consultations
Article 118	Good Offices, Conciliation, or Mediation
Article 119	Establishment of Arbitral Tribunals
Article 120	Functions of Arbitral Tribunals
Article 121	Proceedings of Arbitral Tribunals
Article 122	Termination of Proceedings
Article 123	Implementation of Award
Article 124	Expenses
Chapter 14	Final Provisions
Article 125	Table of Contents and Headings
Article 126	Annexes and Notes
Article 127	Amendment
Article 128	Entry into Force
Article 129	Termination
Annex 1	Schedules in relation to Article 16
Annex 2	Product Specific Rules
Annex 3	Operational Certification Procedures
Annex 4	Financial Services
Annex 5	Schedules of Specific Commitments in relation to Article 62
Annex 6	Lists of Most-Favored-Nation Treatment Exemptions in relation to Article 63
Annex 7	Specific Commitments for the Movement of Natural Persons

前文

日本国及びベトナム社会主義共和国（以下この協定において「ベトナム」という。）は、国際化及び技術の進歩によってもたらされる活発なかつ急速に変化する国際環境が、様々な経済上及び戦略上の課題及び機会を両締約国に提示していることを認識し、

両締約国間の長年の実り多い互恵的な協力を通じて発展を遂げてきた多年にわたる友好関係並びに強固な経済的及び政治的きずなを意識し、

そのような二国間関係が貿易の自由化及び円滑化並びに協力を通じた互恵的な経済上の連携を構築することにより高められることを信じ、

両締約国間の開発に係る格差を認識し、

経済上の連携が協力の推進に向けた有益な枠組みを提供し、この協定において合意された様々な分野における両締約国の共通の利益に役立ち、並びに経済効率の向上並びに貿易、投資及び人的資源の発展をもたらすことを再確認し、

そのような連携が一層拡大された新たな市場を創設し、並びに両締約国の市場の魅力及び活力を高めるとを認識し、

千九百九十四年四月十五日にマラケシュで作成された世界貿易機関を設立するマラケシュ協定の附属書一A千九百九十四年の関税及び貿易に関する一般協定第二十四条及び附属書一Bサービスの貿易に関する一般協定第五条を想起し、

この協定が両締約国間の関係において新たな時代を開くものとなるであろうことを確信し、

両締約国間の経済上の連携のための法的枠組みを設定することを決意して、

次のとおり協定した。

第一章 総則

第一条 目的

この協定の目的は、次のとおりとする。

ベトナムとの経済連携協定

Preamble

Japan and the Socialist Republic of Viet Nam (hereinafter referred to in this Agreement as "Viet Nam"),

Recognizing that a dynamic and rapidly changing global environment brought about by globalization and technological progress presents various economic and strategic challenges and opportunities to the Parties;

Conscious of their longstanding friendship and strong economic and political ties that have developed through many years of fruitful and mutually beneficial cooperation between the Parties;

Believing that such a bilateral relationship will be enhanced by forging a mutually beneficial economic partnership through trade liberalization, trade facilitation, and cooperation;

Recognizing the development gap between the Parties;

Reaffirming that the economic partnership will provide a useful framework for enhanced cooperation and serve the common interests of the Parties in various fields as agreed in this Agreement and lead to the improvement of economic efficiency and the development of trade, investment, and human resources;

Recognizing that such a partnership will create a larger and new market, and enhance the attractiveness and vibrancy of their markets;

Recalling Article XXIV of the General Agreement on Tariffs and Trade 1994 and Article V of the General Agreement on Trade in Services in Annex 1A and Annex 1B, respectively, to the Marrakesh Agreement Establishing the World Trade Organization, done at Marrakesh, April 15, 1994;

Convinced that this Agreement would open a new era for the relationship between the Parties; and

Determined to establish a legal framework for an economic partnership between the Parties;

HAVE AGREED as follows:

Chapter I
General Provisions

Article 1
Objectives

The objectives of this Agreement are to:

- (a) 両締約国間の物品及びサービスの貿易を自由化し、及び円滑化すること。
- (b) 知的財産の保護を確保し、及びその分野における協力を促進すること。
- (c) 各締約国における競争法の効果的な執行のための協力及び調整を促進すること。
- (d) 両締約国間の自然人の移動を円滑化すること。
- (e) 各締約国におけるビジネス環境を整備すること。
- (f) この協定において合意された分野における二層緊密な協力を強化するための枠組みを設定すること。
- (g) この協定の実施及び紛争解決のための効果的な手続を創設すること。

第二条 一般的定義

この協定の適用上、

- (a) 「区域」とは、それぞれの締約国について、(i)当該締約国の領域（領海を含む。）並びに(ii)国際法に従い当該締約国が主権的権利又は管轄権を行使する排他的経済水域及び大陸棚をいう。

注釈 この(a)の規定は、海洋法に関する国際連合条約を含む国際法に基づく両締約国の権利及び義務に影響を及ぼすものではない。

- (b) 「税関当局」とは、関税に関する法令の運用及び執行について責任を負う権限のある当局をいう。
- (c) 「サービス貿易一般協定」とは、世界貿易機関設立協定附属書一Bサービスの貿易に関する一般協定をいう。
- (d) 「千九百九十四年のガット」とは、世界貿易機関設立協定附属書一A千九百九十四年の関税及び貿易に関する一般協定をいう。この協定の適用上、千九百九十四年のガットの条項を引用する場合には、その解釈に係る注釈を含む。

- (a) liberalize and facilitate trade in goods and services between the Parties;
- (b) ensure protection of intellectual property and promote cooperation in the field thereof;
- (c) promote cooperation and coordination for the effective enforcement of competition laws in each Party;
- (d) facilitate the movement of natural persons between the Parties;
- (e) improve business environment in each Party;
- (f) establish a framework to enhance closer cooperation in the fields agreed in this Agreement; and
- (g) create effective procedures for the implementation of this Agreement and for the settlement of disputes.

Article 2
General Definitions

For the purposes of this Agreement, the term:

- (a) "Area" means with respect to a Party, (i) the territory of the Party, including its territorial sea; and (ii) the exclusive economic zone and the continental shelf with respect to which the Party exercises sovereign rights or jurisdiction in accordance with international law;

Note: Nothing in this subparagraph shall affect the rights and obligations of the Parties under international law, including those under the United Nations Convention on the Law of the Sea.

- (b) "customs authority" means the competent authority that is responsible for the administration and enforcement of customs laws and regulations;
- (c) "GATS" means the General Agreement on Trade in Services in Annex 1B to the WTO Agreement;
- (d) "GATT 1994" means the General Agreement on Tariffs and Trade 1994 in Annex 1A to the WTO Agreement. For the purposes of this Agreement, references to articles in the GATT 1994 include the interpretative notes;

- (e) 「統一システム」とは、商品の名称及び分類についての統一システムに関する国際条約附属書に定める商品の名称及び分類についての統一システムであつて、両締約国によりそれぞれの国内法の下で採用され、及び実施されるものをいう。
- (f) 「両締約国」とは、日本国及びベトナムをいい、「締約国」とは、日本国又はベトナムをいう。
- (g) 「世界貿易機関設立協定」とは、千九百九十四年四月十五日にマラケシュで作成された世界貿易機関を設立するマラケシュ協定をいう。

第三条 透明性

1 各締約国は、法令、行政上の手続、一般に適用される行政上の決定及び司法上の決定並びに自国が締結している国際協定であつて、この協定の対象となる事項に関するものを、自国の法令に従つて、速やかに公表し、又は公に利用可能なものとする。

2 各締約国は、1に規定する法令、行政上の手続及び一般に適用される行政上の決定について責任を負う権限のある当局の名称及び所在地を公に利用可能なものとする。

3 一方の締約国は、他方の締約国の要請があつた場合には、1に規定する事項に関して、合理的な期間内に、当該他方の締約国の個別の質問に応じ、及び当該他方の締約国に情報を提供する。

4 各締約国は、この協定の実施及び運用に重大な影響を及ぼす法令又は行政上の手続を導入し、又は変更する場合には、緊急の場合を除くほか、導入され、又は変更された当該法令又は行政上の手続が公表され、又は公に利用可能なものとされる時と、当該法令又は行政上の手続の導入又は変更が効力を生ずる時との間に、自国の法令に従つて、適当な期間を置くよう努める。

第四条 公衆による意見提出の手続

各締約国政府は、次の事項を行うために、自国の法令に従つて、公衆による意見提出の手続を採用し、又は維持するよう努める。

ベトナムとの経済連携協定

(e) “Harmonized System” or “HS” means the Harmonized Commodity Description and Coding System set out in the Annex to the International Convention on the Harmonized Commodity Description and Coding System, and adopted and implemented by the Parties in their respective laws;

(f) “Parties” means Japan and Viet Nam, and “Party” means either Japan or Viet Nam; and

(g) “WTO Agreement” means the Marrakesh Agreement Establishing the World Trade Organization, done at Marrakesh, April 15, 1994.

Article 3
Transparency

1. Each Party shall, in accordance with its laws and regulations, promptly publish, or otherwise make publicly available, its laws, regulations, administrative procedures, and administrative rulings and judicial decisions of general application as well as international agreements to which the Party is a party, with respect to any matter covered by this Agreement.

2. Each Party shall make available to the public the names and addresses of the competent authorities responsible for laws, regulations, administrative procedures, and administrative rulings, referred to in paragraph 1.

3. Each Party shall, upon request by the other Party, within a reasonable period of time, respond to specific questions from, and provide information to, the other Party with respect to matters referred to in paragraph 1.

4. When introducing or changing its laws, regulations, or administrative procedures that significantly affect the implementation and operation of this Agreement, each Party shall, in accordance with its laws and regulations, endeavor to provide, except in emergency situations, a reasonable interval between the time when such laws, regulations, or administrative procedures are introduced or changed are published or made publicly available and the time when they enter into force.

Article 4
Public Comment Procedures

The Government of each Party shall, in accordance with the laws and regulations of the Party, endeavor to adopt or maintain public comment procedures, in order to:

- (a) この協定の対象となる事項に影響を及ぼす一般に適用される規制を設定し、改正し、又は廃止する場合には、当該規制を事前に公表すること。
- (b) 公衆による意見提出のための合理的な機会を与え、(a)に規定する規制を設定し、改正し、又は廃止する前に、これらの意見を考慮すること。

第五条 行政上の措置に関連する手続

1 締約国の権限のある当局は、この協定の実施及び運用に関連し、又は影響を及ぼす行政上の決定を行う場合には、自国の法令に従って、次の事項を行う。

- (a) 3に規定する定められた標準的な期間を考慮して、自国の法令に基づき完全であると認められる申請が提出された後合理的な期間内に、当該申請に関する決定を申請者に通知すること。

- (b) 申請者の要請があつた場合には、申請の処理状況に関する情報を合理的な期間内に提供すること。

2 締約国の権限のある当局は、自国の法令に従って、提出された申請に対して行う行政上の決定の基準を定めるよう努めるものとし、また、次の事項を行うよう努める。

- (a) そのような基準をできる限り具体的なものとする。
- (b) そのような基準を、それが自国政府にとって行政上特別の支障を来すことがない限り、公に利用可能なものとする。

3 締約国の権限のある当局は、自国の法令に従って、次の事項を行うよう努める。

- (a) 自己による申請の受理と提出された申請に対して行う行政上の決定との間の標準的な期間を定めること。
- (b) 標準的な期間が定められたときは、当該期間を公に利用可能なものとする。

第六条 秘密の情報

- (a) make public in advance regulations of general application that affect any matter covered by this Agreement, when the Government adopts, amends, or repeals them; and

- (b) provide a reasonable opportunity for comments by the public and give consideration to those comments before adoption, amendment, or repeal of such regulations.

Article 5
Administrative Procedures

1. Where administrative decisions which pertain to or affect the implementation and operation of this Agreement are taken by the competent authorities of a Party, the competent authorities shall, in accordance with the laws and regulations of the Party:

- (a) inform the applicant of the decision within a reasonable period of time after the submission of the application considered complete under the laws and regulations of the Party, taking into account the established standard periods of time referred to in paragraph 3; and

- (b) provide, within a reasonable period of time, information concerning the status of the application, at the request of the applicant.

2. The competent authorities of a Party shall, in accordance with the laws and regulations of the Party, endeavor to establish standards for taking administrative decisions in response to submitted applications. The competent authorities shall endeavor to:

- (a) make such standards as specific as possible; and
- (b) make such standards publicly available except when it would extraordinarily raise administrative difficulties for the Government of the Party.

3. The competent authorities of a Party shall, in accordance with the laws and regulations of the Party, endeavor to:

- (a) establish standard periods of time between the receipt of applications by the competent authorities and the administrative decisions taken in response to the submitted applications; and
- (b) make publicly available such periods of time, if established.

Article 6
Confidential Information

- 1 一方の締約国は、自国の法令に従い、他方の締約国がこの協定に従って秘密のものとして提供する情報の秘密性を保持する。
- 2 1の規定にかかわらず、この協定に基づいて提供された情報は、当該情報を提供した締約国の事前の同意を条件として、第三者に伝達することができ。
- 3 この協定のいかなる規定も、締約国に対し、秘密の情報であって、その開示が、自国の法令の実施を妨げ、その他公共の利益に反することとなり、又は公私の特定の企業の正当な商業上の利益を害することとなるものの提供を要求するものではない。

第七条 租税

- 1 この協定に別段の定めがある場合を除くほか、この協定の規定は、租税に係る課税措置については適用しない。
- 2 この協定のいかなる規定も、租税条約に基づく締約国の権利及び義務に影響を及ぼすものではない。この協定と当該租税条約とが抵触する場合には、その抵触の限度において、当該租税条約が優先する。
- 3 第三条及び前条の規定は、この協定の規定が租税に係る課税措置に適用される限度において、当該措置について適用する。

第八条 一般的例外及び安全保障のための例外

- 1 次章から第四章までの規定の適用上、千九百九十四年のガット第二十条及び第二十一条の規定は、必要な変更を加えた上で、この協定に組み込まれ、この協定の一部を成す。
- 2 第七章及び第八章の規定の適用上、サービス貿易一般協定第十四条及び第十四条の二の規定は、必要な変更を加えた上で、この協定に組み込まれ、この協定の一部を成す。

第九条 他の協定との関係

- 1 両締約国は、世界貿易機関設立協定又は両締約国が締結しているその他の協定に基づく権利及び義務を再確認する。
- 2 この協定と世界貿易機関設立協定とが抵触する場合には、その抵触の限度において、世界貿易機関設立協定が優先する。

ベトナムとの経済連携協定

1. Each Party shall, in accordance with its laws and regulations, maintain the confidentiality of information provided in confidence by the other Party pursuant to this Agreement.

2. Notwithstanding paragraph 1, the information provided pursuant to this Agreement may be transmitted to a third party subject to prior consent of the Party which provided the information.

3. Nothing in this Agreement shall require a Party to provide confidential information, the disclosure of which would impede the enforcement of its laws and regulations, or otherwise be contrary to the public interest, or which would prejudice the legitimate commercial interests of particular enterprises, public or private.

Article 7
Taxation

1. Unless otherwise provided for in this Agreement, the provisions of this Agreement shall not apply to any taxation measures.

2. Nothing in this Agreement shall affect the rights and obligations of either Party under any tax convention. In the event of any inconsistency between this Agreement and any such convention, that convention shall prevail to the extent of the inconsistency.

3. Articles 3 and 6 shall apply to taxation measures, to the extent that the provisions of this Agreement are applicable to such taxation measures.

Article 8
General and Security Exceptions

1. For the purposes of Chapters 2, 3, and 4, Articles XX and XXI of the GATT 1994 are incorporated into and form part of this Agreement, *mutatis mutandis*.

2. For the purposes of Chapters 7 and 8, Articles XIV and XIV bis of the GATS are incorporated into and form part of this Agreement, *mutatis mutandis*.

Article 9
Relation to Other Agreements

1. The Parties reaffirm their rights and obligations under the WTO Agreement or any other agreements to which both Parties are parties.

2. In the event of any inconsistency between this Agreement and the WTO Agreement, the WTO Agreement shall prevail to the extent of the inconsistency.

- 3 この協定と両締約国が締結している協定（世界貿易機関設立協定を除く。）とが抵触する場合に、両締約国は、国際法の一般原則を考慮しつつ、相互に満足すべき解決を得るために直ちに相互に協議する。
- 4 二千三年十一月十四日に東京で署名された投資の自由化、促進及び保護に関する日本国とベトナム社会主義共和国との間の協定（以下この条において「投資協定」という。）（その改正を含む。）は、第二十条の規定を除き、必要な変更を加えた上で、この協定に組み込まれ、この協定の一部を成す。
- 5 一方の締約国が投資協定に基づいて他方の締約国に対して義務を負う場合において、当該他方の締約国に対しこの協定の下で与えられる待遇よりも有利な待遇が投資協定の下で与えられるときは、この協定のいかなる規定も、当該義務に影響を及ぼすものと解してはならない。

第十条 実施取極

両締約国政府は、この協定を実施するための詳細及び手続を定める別の取極（以下この協定において「実施取極」という。）を締結する。

第十一条 合同委員会

- 1 この協定に基づき合同委員会を設置する。
- 2 合同委員会は、次の事項を任務とする。
- (a) この協定の実施及び運用について見直し及び監視を行うこと。
- (b) この協定の改正について検討し、及び両締約国に勧告すること。
- (c) この協定に基づいて設置されるすべての小委員会の作業を監督し、及び調整すること。
- (d) 次のものを採択すること。
- (i) 附属書一第二部及び附属書三第十一規則に規定する運用上の規則
- (ii) 必要な決定
- (e) 両締約国が合意するその他の任務を遂行すること。

3. In the event of any inconsistency between this Agreement and any agreement other than the WTO Agreement to which both Parties are parties, the Parties shall immediately consult with each other with a view to finding a mutually satisfactory solution, taking into consideration general principles of international law.

4. The provisions of the Agreement between Japan and the Socialist Republic of Viet Nam for the liberalization, Promotion and Protection of Investment, signed at Tokyo on November 14, 2003 (hereinafter referred to in this Article as "BIT"), except its Article 20, as may be amended, are incorporated into and form part of this Agreement, *mutatis mutandis*.

5. Nothing in this Agreement shall be construed so as to derogate from any of obligations of a Party under the BIT, if such an obligation entitles the other Party to treatment more favorable than that accorded by this Agreement.

Article 10
Implementing Agreement

The Governments of the Parties shall conclude a separate agreement setting forth the details and procedures for the implementation of this Agreement (hereinafter referred to in this Agreement as "the Implementing Agreement").

Article 11
Joint Committee

1. A Joint Committee shall be established under this Agreement.
2. The functions of the Joint Committee shall be:
- (a) reviewing and monitoring the implementation and operation of this Agreement;
- (b) considering and recommending to the Parties any amendments to this Agreement;
- (c) supervising and coordinating the work of all Sub-Committees established under this Agreement;
- (d) adopting:
- (i) the Implementing Regulations referred to in Part 2 of Annex 1 and Rule 11 of Annex 3; and
- (ii) any necessary decisions; and
- (e) carrying out other functions as the Parties may agree.

3 (a) 合同委員会は、両締約国政府の代表者から成る。

(b) 合同委員会は、小委員会を設置し、自己の任務の遂行を委任することができる。

4 合同委員会は、その規則及び手続を定める。

5 合同委員会は、両締約国が合意する時期及び場所において会合する。

第十二条 両締約国間の連絡

各締約国は、この協定に関するすべての事項について両締約国間の連絡を円滑にするため、連絡部局を指定する。

第三章 物品の貿易

第十三条 定義

この章の規定の適用上、

(a) 「二国間セーフガード措置」とは、第二十条4に規定する二国間セーフガード措置をいう。

(b) 「関税」とは、製品の輸入に関連して課される関税、輸入税その他あらゆる種類の課徴金をいう。ただし、次のものを含まない。

(i) 締約国の産品であつて、当該輸入産品と同種のもの、直接に競合するもの若しくは代替可能なものに対し、又は当該輸入産品の全部若しくは一部がそれから製造され、若しくは生産されている産品に対して、千九百九十四年のガット第三条2の規定に適合して課される内国税に相当する課徴金

(ii) 締約国の法令により、かつ、千九百九十四年のガット第六条、世界貿易機関設立協定附属書1A千九百九十四年の関税及び貿易に関する一般協定第六条の実施に関する協定及び世界貿易機関設立協定附属書1A補助金及び相殺措置に関する協定の規定に適合して課されるダンピング防止税又は相殺関税

3. The Joint Committee:

(a) shall be composed of representatives of the Governments of the Parties; and
(b) may establish, and delegate its responsibilities to, Sub-Committees.

4. The Joint Committee shall establish its rules and procedures.

5. The Joint Committee shall meet at such time and venue as may be agreed by the Parties.

Article 12 Communications

Each Party shall designate a contact point to facilitate communications between the Parties on any matter relating to this Agreement.

Chapter 2 Trade in Goods

Article 13 Definitions

For the purposes of this Chapter, the term:

(a) "bilateral safeguard measure" means a bilateral safeguard measure provided for in paragraph 4 of Article 20;

(b) "customs duty" means any customs or import duty and a charge of any kind imposed in connection with the importation of a good, but does not include any:

(i) charge equivalent to an internal tax imposed consistently with the provisions of paragraph 2 of Article III of the GATT 1994, in respect of the like goods or, directly competitive or substitutable goods of the Party or in respect of goods from which the imported goods have been manufactured or produced in whole or in part; anti-dumping or countervailing duty applied pursuant to a Party's law and applied consistently with the provisions of Article VI of the GATT 1994, the Agreement on Implementation of Article VI of the General Agreement on Tariffs and Trade 1994 in Annex 1A to the WTO Agreement, and the Agreement on Subsidies and Countervailing Measures in Annex 1A to the WTO Agreement; or

ベトナムとの経済連携協定

(iii) 提供された役務の費用に応じた手数料その他の課徴金

(c) 「物品の課税価額」とは、従価による関税の賦課のための輸入物品の価額をいう。

(d) 「国内産業」とは、締約国内で活動する同種の若しくは直接に競合する製品の生産者の全体又はこれらの生産者のうち当該製品の生産高の合計が当該製品の国内総生産高の相当な部分を占めている生産者をいう。

(e) 「原産品」とは、次章の規定に従って原産品とされる産品をいう。

(f) 「暫定的な二国間セーフガード措置」とは、第二十条11(a)に規定する暫定的な二国間セーフガード措置をいう。

(g) 「重大な損害」とは、国内産業の状態の著しい全般的な悪化をいう。

(h) 「重大な損害のおそれ」とは、事実に基づき、明らかに差し迫った重大な損害と認められるものをい、申立て、推測又は希薄な可能性のみに基づくものを含まない。

第十四条 物品の分類

両締約国間で取引される物品の分類は、統一システムに適合したものとする。

第十五条 内国民待遇

一方の締約国は、千九百九十四年のガット第三条の規定の例により、他方の締約国の産品に対して内国民待遇を与える。

第十六条 関税の撤廃又は引下げ

1 この協定に別段の定めがある場合を除くほか、一方の締約国は、他方の締約国の原産品について、附属書一の自国の表に従って、関税を撤廃し、又は引き下げる。

2 両締約国は、附属書一の表において交渉の対象として指定した原産品に関する市場アクセスの条件の改善その他の事項について、当該表に定める条件に従って交渉する。

(iii) fees or other charges commensurate with the cost of services rendered;

(c) "customs value of goods" means the value of goods for the purposes of levying *ad valorem* customs duties on imported goods;

(d) "domestic industry" means the producers as a whole of the like or directly competitive goods operating in a Party, or those whose collective output of the like or directly competitive goods constitutes a major proportion of the total domestic production of those goods;

(e) "originating good" means a good that qualifies as originating in accordance with the provisions of Chapter 3;

(f) "provisional bilateral safeguard measure" means a provisional bilateral safeguard measure provided for in subparagraph 11(a) of Article 20;

(g) "serious injury" means a significant overall impairment in the position of a domestic industry; and

(h) "threat of serious injury" means serious injury that, on the basis of facts and not merely on allegation, conjecture, or remote possibility, is clearly imminent.

Article 14
Classification of Goods

The classification of goods in trade between the Parties shall be in conformity with the Harmonized System.

Article 15
National Treatment

Each Party shall accord national treatment to the goods of the other Party in accordance with Article III of the GATT 1994.

Article 16
Elimination or Reduction of Customs Duties

1. Except as otherwise provided for in this Agreement, each Party shall, in accordance with its Schedule in Annex 1, eliminate or reduce its customs duties on originating goods of the other Party.

2. The Parties shall negotiate on issues such as improving market access conditions on originating goods designated for negotiation in the Schedules in Annex 1, in accordance with the terms and conditions set out in such Schedules.

物品の分類

内国民待遇

関税の撤
廃又は引
下げ

関税上の
評価

3 特定の産品に関する自国の実行最恵国税率が、当該産品と同じ関税品目に分類される原産品について1の規定に従って適用される税率より低い場合には、各締約国は、自国の法令及び手続に従い、当該原産品について、その低い税率を適用する。

第十七条 関税上の評価

世界貿易機関設立協定附属書一A千九百九十四年の関税及び貿易に関する一般協定第七条の実施に関する協定（以下この協定において「関税評価協定」という。）第一部の規定は、両締約国間で取引される物品の課税価額の決定について準用する。

第十八条 輸出補助金

いずれの締約国も、世界貿易機関設立協定に基づく自国の義務に従い、いかなる輸出補助金も新設し、又は維持してはならない。

第十九条 非関税措置

1 一方の締約国は、他方の締約国の産品の輸入について又は他方の締約国に仕向けられる産品の輸出若しくは輸出のための販売について、世界貿易機関設立協定に基づく自国の義務に適合しないいかなる非関税措置も新設し、又は維持してはならない。

2 各締約国は、1の規定において認められた自国の非関税措置（数量制限を含む。）の透明性を確保する。各締約国は、貿易にもたらされ得るゆがみを可能な限り最小にするため、世界貿易機関設立協定に基づく義務の完全な遵守を確保する。

第二十条 二国間セーフガード措置

1 一方の締約国は、千九百九十四年のガット第十九条及び世界貿易機関設立協定附属書一Aセーフガードに関する協定（以下この条において「セーフガード協定」という。）又は世界貿易機関設立協定附属書一A農業に関する協定（以下この条において「農業協定」という。）第五条の規定に従い、他方の締約国の原産品に対してセーフガード措置をとることができる。この協定の第十三章の規定は、千九百九十四年のガット第十九条及びセーフガード協定又は農業協定第五条の規定に従ってとったいかなる行為についても、適用しない。

3. In cases where its most-favored-nation applied rate of customs duty on a particular good is lower than the rate of customs duty to be applied in accordance with paragraph 1 on the originating good which is classified under the same tariff line as that particular good, each Party shall apply the lower rate with respect to that originating good in accordance with its laws, regulations, and procedures.

Article 17
Customs Valuation

For the purposes of determining the customs value of goods traded between the Parties, provisions of Part I of the Agreement on Implementation of Article VII of the General Agreement on Tariffs and Trade 1994 in Annex 1A to the WTO Agreement (hereinafter referred to in this Agreement as "the Agreement on Customs Valuation") shall apply *mutatis mutandis*.

Article 18
Export Subsidies

Neither Party shall, in accordance with its obligations under the WTO Agreement, introduce or maintain any export subsidies.

Article 19
Non-tariff Measures

1. Each Party shall not introduce or maintain any non-tariff measures on the importation of any good of the other Party or on the exportation or sale for export of any good destined for the other Party which are inconsistent with its obligations under the WTO Agreement.

2. Each Party shall ensure transparency of its non-tariff measures permitted under paragraph 1, including quantitative restrictions. Each Party shall ensure full compliance with the obligations under the WTO Agreement with a view to minimizing possible distortions to trade to the maximum extent possible.

Article 20
Bilateral Safeguard Measures

1. Each Party may apply a safeguard measure to an originating good of the other Party in accordance with Article XIX of the GATT 1994 and the Agreement on Safeguards in Annex 1A to the WTO Agreement (hereinafter referred to in this Article as "the Agreement on Safeguards"), or Article 5 of the Agreement on Agriculture in Annex 1A to the WTO Agreement (hereinafter referred to in this Article as "Agreement on Agriculture"). Any action taken pursuant to Article XIX of the GATT 1994 and the Agreement on Safeguards, or Article 5 of the Agreement on Agriculture shall not be subject to Chapter 13 of this Agreement.

非関税措
置

輸出補助
金

二国間セ
ーフガード
措置

- 2 一方の締約国は、自国がこの協定に基づいて負う義務（関税の譲許を含む。）の効果により、又は事情の予見されなかった発展の結果及び自国がこの協定に基づいて負う義務の効果により、他方の締約国の原産品が自国において同種の又は直接に競合する産品を生産する自国の国内産業に重大な損害を与え、又は与えるおそれがあるような増加した数量（絶対量であるか国内生産量に比較しての相対量であるかを問わない。）で、及びそのような条件で、自国に輸入されているときは、当該重大な損害を防止し、又は救済し、かつ、調整を容易にするために必要な最小限度の範囲において、二国間セーフガード措置をとることができるものとする。
- 3 締約国は、附属書一の自国の表に従って適用される関税割当てに基づいて与えられる割当数量を限度として輸入される原産品について、二国間セーフガード措置をとってはならない。
- 4 二国間セーフガード措置をとる締約国は、次のいずれかの措置をとることができる。
- (a) この章の規定に基づく関税の段階的な引下げの対象となる他方の締約国の原産品の関税の更なる引下げを停止すること。
- (b) 次の関税のうちいずれか低い方を超えない水準まで他方の締約国の原産品の関税を引き上げること。
- (i) 二国間セーフガード措置をとる日における当該原産品の実行最恵国税率
- (ii) この協定が効力を生ずる日の前日における当該原産品の実行最恵国税率
- 5 (a) 締約国は、セーフガード協定第三条及び第四条2に定める手続と同様の手続に従い、自国の権限のある当局が調査を行った後においてのみ二国間セーフガード措置をとることができる。
- (b) (a)に規定する調査については、その開始の日の後一年以内に完了させなければならない。
- 6 次の条件及び制限は、二国間セーフガード措置について適用する。
- (a) 一方の締約国は、次の場合には、他方の締約国に対し直ちに書面による通報を行う。

2. Each Party shall be free to apply a bilateral safeguard measure, to the minimum extent necessary to prevent or remedy the serious injury to a domestic industry of that Party and to facilitate adjustment, if as an effect of the obligations incurred by that Party under this Agreement, including tariff concessions, or if as a result of unforeseen developments and of the effects of the obligations incurred by that Party under this Agreement, an originating good of the other Party is being imported in such increased quantities, in absolute terms or relative to domestic production, and under such conditions as to cause or threaten to cause serious injury to the domestic industry of the former Party that produces like or directly competitive goods in the former Party.
3. A Party shall not apply a bilateral safeguard measure to an originating good imported up to the limit of quota quantities granted under tariff rate quotas applied in accordance with its Schedule in Annex 1.
4. A Party applying a bilateral safeguard measure may:
- (a) suspend the further reduction of any customs duty on the originating good of the other Party provided for under this Chapter; or
- (b) increase the customs duty on the originating good of the other Party to a level not to exceed the lesser of:
- (i) the most-favored-nation applied rate on the good in effect on the day when the bilateral safeguard measure is applied; and
- (ii) the most-favored-nation applied rate on the good in effect on the day immediately preceding the date of entry into force of this Agreement.
5. (a) A Party may apply a bilateral safeguard measure only after an investigation has been carried out by the competent authorities of that Party in accordance with the same procedures as those provided for in Article 3 and paragraph 2 of Article 4 of the Agreement on Safeguards.
- (b) The investigation referred to in subparagraph (a) shall be completed within one year following its date of initiation.
6. The following conditions and limitations shall apply with regard to a bilateral safeguard measure:
- (a) A Party shall immediately give a written notice to the other Party upon:

- (i) 重大な損害又は重大な損害のおそれ及びこれらの理由に関する5(a)に規定する調査を開始する場合
- (ii) 輸入の増加により引き起こされた重大な損害又は重大な損害のおそれの認定を行う場合
- (iii) 二国間セーフガード措置をとり、又は延長する決定を行う場合
- (b) (a)に規定する書面による通報を行う一方の締約国は、すべての関連する情報を他方の締約国に提供する。この情報には、次の事項を含める。
 - (i) (a)(i)の場合における書面による通報については、調査の開始の理由、調査の対象となる原産品の正確な説明及び当該原産品が分類される統一システムの項又は号（附属書一の表において用いられているもの）、調査の対象となる期間並びに調査の開始の日付
 - (ii) (a)(ii)及び(iii)の場合における書面による通報については、原産品の輸入の増加により引き起こされた重大な損害又は重大な損害のおそれがあることについての証拠、とうとうとする二国間セーフガード措置の対象となる原産品の正確な説明及び当該原産品が分類される統一システムの項又は号（附属書一の表において用いられているもの）、当該二国間セーフガード措置の正確な説明並びに当該二国間セーフガード措置を導入しようとする日付及び予定適用期間
- (c) 二国間セーフガード措置をとろうとし、又は延長しようとする一方の締約国は、5(a)に規定する調査から得られる情報を検討し、当該二国間セーフガード措置に関し意見を交換し、及び7に規定する補償について合意に達するため、他方の締約国と事前の協議を行うための十分な機会を与える。

- (i) initiating an investigation referred to in subparagraph 5(a) relating to serious injury, or threat of serious injury, and the reasons for it;
- (ii) making a finding of serious injury or threat of serious injury caused by increased imports; and
- (iii) taking a decision to apply or extend a bilateral safeguard measure.
- (b) The Party giving the written notice referred to in subparagraph (a) shall provide the other Party with all pertinent information, which shall include:
 - (i) in the written notice referred to in subparagraph (a)(i), the reason for the initiation of the investigation, a precise description of an originating good subject to the investigation and its heading or subheading of the Harmonized System, on which the Schedules in Annex 1 are based, the period subject to the investigation, and the date of initiation of the investigation; and
 - (ii) in the written notice referred to in subparagraphs (a)(ii) and (iii), the evidence of serious injury or threat of serious injury caused by the increased imports of the originating good, a precise description of the originating good, subject to the proposed safeguard measure and its heading or subheading of the Harmonized System, on which the Schedules in Annex 1 are based, a precise description of the bilateral safeguard measure, the proposed date of its introduction, and its expected duration.
- (c) A Party proposing to apply or extend a bilateral safeguard measure shall provide adequate opportunity for prior consultations with the other Party with a view to reviewing the information arising from the investigation referred to in subparagraph 5(a), exchanging views on the bilateral safeguard measure and reaching an agreement on compensation set out in paragraph 7.

(d) 二国間セーフガード措置は、重大な損害を防止し、又は救済し、かつ、調整を容易にするために必要な限度及び期間を超えて維持されてはならず、また、その適用期間は、三年を超えてはならない。二国間セーフガード措置は、この条に定める条件が満たされる場合には、延長することができ、ただし、二国間セーフガード措置の適用期間の合計は、その延長の期間を含めて、四年を超えるものであってはならない。二国間セーフガード措置の予定適用期間が一年を超える場合において、調整を容易にするため、当該二国間セーフガード措置を維持している締約国は、その適用期間中一定の間隔で当該二国間セーフガード措置を漸進的に緩和する。

(e) 二国間セーフガード措置の対象とされた原産品の輸入については、当該二国間セーフガード措置がとられた期間と等しい期間又は一年のうちいずれか長い期間が経過するまで、二国間セーフガード措置を再度とつてはならない。

(f) ある産品に対する二国間セーフガード措置の適用期間の終了後における当該産品に対する関税率は、当該二国間セーフガード措置をとる締約国の附属書 1 の表に従い、当該二国間セーフガード措置がとられなかったとしたならば適用したであろう税率とする。

7. (a) 二国間セーフガード措置をとろうとし、又は延長しようとする一方の締約国は、他方の締約国に対し、この協定に基づいて存在する譲許その他の義務と実質的に等価値の対応を譲許その他の義務について講ずることを約束することにより、相互に合意される貿易上の補償の適切な方法を提供する。

(b) 両締約国は、(a)に規定する補償を追求するに当たり、合同委員会において協議を行う。当該協議から生ずるいずれの手続も、二国間セーフガード措置がとられた日から三十日以内に完了するものとする。

(d) No bilateral safeguard measure shall be maintained except to the extent and for such time as may be necessary to prevent or remedy serious injury and to facilitate adjustment, provided that such time shall not exceed a period of three years. A bilateral safeguard measure may be extended, provided that the conditions set out in this Article are met. The total duration of the bilateral safeguard measure, including any extensions thereof, shall not exceed four years. In order to facilitate adjustment in a situation where the expected duration of a bilateral safeguard measure is over one year, the Party maintaining the bilateral safeguard measure shall progressively liberalize the bilateral safeguard measure at regular intervals during the period of application.

(e) No bilateral safeguard measure shall be applied again to the import of a particular originating good which has been subject to such a bilateral safeguard measure, for a period of time equal to the duration of the previous safeguard measure or one year, whichever is longer.

(f) Upon the termination of a bilateral safeguard measure on a good, the rate of the customs duty for that good shall be the rate which, in accordance with the Schedule of the Party applying the bilateral safeguard measure set out in Annex 1, would have been in effect had the bilateral safeguard measure not been applied.

7. (a) A Party proposing to apply or extend a bilateral safeguard measure shall provide to the other Party mutually agreed adequate means of trade compensation in the form of substantially equivalent level of concessions or other obligations to that existing under this Agreement.

(b) In seeking compensation provided for in subparagraph (a), the Parties shall hold consultations in the joint Committee. Any proceedings arising from such consultations shall be completed within 30 days from the date on which the bilateral safeguard measure was applied.

(c) (b)に規定する期間内に補償についての合意が得られない場合には、その原産品について二国間セーフガード措置がとられる締約国は、この協定に基づく関税の譲許であつて、当該二国間セーフガード措置と実質的に等価値のものを停止することができる。当該締約国は、実質的に同等の効果達成のために必要最小限度の、かつ、当該二国間セーフガード措置が維持されている期間に限り、当該譲許の停止を行うことができる。この(c)に定める譲許を停止する権利は、当該二国間セーフガード措置が輸入の絶対量の増加の結果としてとられたものであり、かつ、当該二国間セーフガード措置がこの条の規定に適合する場合には、当該二国間セーフガード措置がとられている最初の二年間については、行使されない。

8 (a) 千九百九十四年のガット第十九条及びセーフガード協定又は農業協定第五条の規定に従つて他方の締約国の原産品の輸入に関してセーフガード措置をとる一方の締約国は、当該輸入に対して二国間セーフガード措置をとってはならない。

(b) 6 (d)に規定する二国間セーフガード措置の適用期間は、締約国が(a)の規定に従つて二国間セーフガード措置をとらないことによつて中断されない。

9 各締約国は、二国間セーフガード措置に関する法令の運用が、一貫した、公平な、かつ、合理的なものであることを確保する。

10 各締約国は、二国間セーフガード措置に関し、公平な、時宜を得た、透明性のある、かつ、効果的な手続を採用し、又は維持する。

11 (a) 遅延すれば回復し難い損害を引き起こすような危機的な事態が存在する場合には、締約国は、原産品の輸入の増加が国内産業に対する重大な損害を引き起こしていること又は引き起こすおそれがあることについての明白な証拠があるという仮の決定に基づき、4 (a)又は(b)に規定する措置の形態をとる暫定的な二国間セーフガード措置をとることができる。

(c) If no agreement on the compensation is reached within the time frame specified in subparagraph (b), the Party against whose originating good the bilateral safeguard measure is taken shall be free to suspend concessions of customs duties under this Agreement, which is substantially equivalent to the bilateral safeguard measure. That Party may suspend the concessions only for the minimum period necessary to achieve the substantially equivalent effects and only while the bilateral safeguard measure is maintained. The right of suspension provided for in this subparagraph shall not be exercised for the first two years that a bilateral safeguard measure is in effect, provided that the bilateral safeguard measure has been applied as a result of an absolute increase in imports and that such a bilateral safeguard measure conforms to the provisions of this Article.

8. (a) A Party applying a safeguard measure in connection with an importation of an originating good of the other Party in accordance with Article XIX of the GATT 1994 and the Agreement on Safeguards, or Article 5 of the Agreement on Agriculture, shall not apply the bilateral safeguard measure to that importation.

(b) The period of application of the bilateral safeguard measure referred to in subparagraph 6(d) shall not be interrupted by the Party's non-application of the bilateral safeguard measure in accordance with subparagraph (a).

9. Each Party shall ensure the consistent, impartial, and reasonable administration of its laws and regulations relating to bilateral safeguard measures.

10. Each Party shall adopt or maintain equitable, timely, transparent, and effective procedures relating to bilateral safeguard measures.

11. (a) In critical circumstances, where delay would cause damage which it would be difficult to repair, a Party may apply a provisional bilateral safeguard measure, which shall take the form of the measure set out in subparagraph 4(a) or 4(b), pursuant to a preliminary determination that there is clear evidence that increased imports of an originating good have caused or are threatening to cause serious injury to a domestic industry.

ベトナムとの経済連携協定

一六九〇

- (b) 一方の締約国は、暫定的な二国間セーフガード措置をとる前に、他方の締約国に対し書面による通報を行う。暫定的な二国間セーフガード措置の適用については、これがとられた後速やかに合同委員会において両締約国による協議を開始する。
- (c) 暫定的な二国間セーフガード措置の期間は、二百日を超えてはならない。その期間中、5に定める関連する要件が満たされるものとする。暫定的な二国間セーフガード措置の期間は、6(d)に規定する期間に算入される。
- (d) 6(f)の規定は、暫定的な二国間セーフガード措置について準用する。
- (e) 暫定的な二国間セーフガード措置の結果として課された関税は、その後行われる5(a)に規定する調査により原産品の輸入の増加が国内産業に対する重大な損害を引き起こしているとの、又は引き起こすおそれがあるとの決定が行われない場合には、払い戻される。
- 12 両締約国間で交換されるすべての公式の連絡及び文書であって、二国間セーフガード措置に関するものは、書面によるものとし、英語で行うものとする。
- 13 (a) 両締約国は、この協定が効力を生じた後十年以内に、二国間セーフガード措置に関する制度を維持する必要があるかを決定するため、この条の規定について見直しを行う。
- (b) 両締約国は、(a)の規定に基づく見直しの間に二国間セーフガード措置に関する制度を撤廃することになり合意しない場合には、その後は合同委員会において、二国間セーフガード措置に関する制度を維持する必要があるかを決定するための見直しを行う。

第二十一条 国際収支の擁護のための措置

締約国において国際収支及び対外資金に関して重大な困難が生じている場合又は生ずるおそれのある場合には、当該締約国は、千九百九十四年のガット及び世界貿易機関設立協定附属書一A千九百九十四年の関税及び貿易に関する一般協定の国際収支に係る規定に関する了解に従い、輸入制限的な措置をとるべきとする。

- (b) A Party shall give a written notice to the other Party prior to applying a provisional bilateral safeguard measure. Consultations by the Parties in the Joint Committee on the application of the provisional bilateral safeguard measure shall be initiated immediately after the provisional bilateral safeguard measure is applied.

- (c) The duration of a provisional bilateral safeguard measure shall not exceed 200 days. During that period, the pertinent requirements of paragraph 5 shall be met. The duration of the provisional bilateral safeguard measure shall be counted as a part of the period referred to in subparagraph 6(d).

- (d) Subparagraph 6(f) shall apply, *mutatis mutandis*, to the provisional bilateral safeguard measure.

- (e) The customs duty imposed as a result of the provisional bilateral safeguard measure shall be refunded if the subsequent investigation referred to in subparagraph 5(a) does not determine that increased imports of the originating good have caused or threatened to cause serious injury to a domestic industry.

12. All official communications and documents exchanged between the Parties relating to a bilateral safeguard measure shall be in writing and shall be in the English language.

13. (a) Within 10 years after the entry into force of this Agreement, the Parties shall review this Article with a view to determining whether there is a need to maintain the bilateral safeguard mechanism.

- (b) If the Parties do not agree to remove the bilateral safeguard mechanism during the review pursuant to subparagraph (a), the Parties shall thereafter conduct reviews to determine the necessity of the bilateral safeguard mechanism in the Joint Committee.

Article 21

Measures to Safeguard the Balance of Payments

Where a Party is in serious balance of payments and external financial difficulties or threat thereof, the Party may, in accordance with the GATT 1994 and the Understanding on the Balance-of-Payments Provisions of the General Agreement on Tariffs and Trade 1994 in Annex 1A to the WTO Agreement, adopt restrictive import measures.

第二十二条 包括的な経済上の連携に関する日本国及び東南アジア諸国連合構成国の間の協定との関係

両締約国は、本章の規定に基づいていかなる約束も、第九条に規定するとおり、包括的な経済上の連携に関する日本国及び東南アジア諸国連合構成国の間の協定に基づく両締約国の約束に影響を及ぼすものではないことを再確認する。

第三章 原産地規則

第二十三条 定義

この章の規定の適用上、

- (a) 「輸出者」とは、輸出締約国に所在する自然人又は法人であつて、当該輸出締約国から産品を輸出するものをいう。
- (b) 「当該締約国の工船」又は「当該締約国の船舶」とは、それぞれ、次のすべての条件を満たす工船又は船舶をいう。
- (i) 当該締約国において登録されていること。
- (ii) 当該締約国の旗を掲げて航行すること。
- (iii) 両締約国の国民又は法人（いずれかの締約国に本店を有する法人であつて、代表者、役員会の長及び当該役員会の構成員の過半数が両締約国の国民であり、かつ、両締約国の国民又は法人が五十パーセント以上の持分を所有しているものに限る。）が五十パーセント以上の持分を所有していること。
- (iv) 船長、上級乗組員及び乗組員の総数の七十五パーセント以上が両締約国又は東南アジア諸国連合の構成国である第三国の国民であること。

- (c) 「一般的に認められている会計原則」とは、収入、経費、費用、資産又は負債の記録、情報の開示及び財務書類の作成に関して、締約国において一般的に認められている、又は十分に権威のある支持を得ている会計原則をいう。これらの規準には、一般的に適用される概括的な指針並びに詳細な基準、慣行及び手続を含む。

ベトナムとの経済連携協定

Article 22

Relation to the Agreement on Comprehensive Economic Partnership among Japan and Member States of the Association of Southeast Asian Nations

The Parties reaffirm that, as is provided for in Article 9 of this Agreement, any commitments of the Parties under this Chapter shall not affect the commitments of the Parties under the Agreement on Comprehensive Economic Partnership among Japan and Member States of the Association of Southeast Asian Nations.

Chapter 3
Rules of Origin

Article 23
Definitions

For the purposes of this Chapter, the term:

- (a) "exporter" means a natural or juridical person located in an exporting Party who exports a good from the exporting Party;
- (b) "factory ships of the Party" or "vessels of the Party" respectively means factory ships or vessels:
- (i) which are registered in the Party;
- (ii) which sail under the flag of the Party;
- (iii) which are owned to an extent of at least 50 percent by nationals of the Parties, or by a juridical person with its head office in either Party, of which the representatives, chairman of the board of directors, and the majority of the members of such board are nationals of the Parties, and of which at least 50 percent of the equity interest is owned by nationals or juridical persons of the Parties; and
- (iv) of which at least 75 percent of the total of the master, officers, and crew are nationals of the Parties or non-Parties which are Member States of the Association of Southeast Asian Nations (hereinafter referred to in this Agreement as "ASEAN");
- (c) "generally accepted accounting principles" means the recognized consensus or substantial authoritative support in a Party, with respect to the recording of revenues, expenses, costs, assets, and liabilities; the disclosure of information; and the preparation of financial statements. These standards may encompass broad guidelines of general application as well as detailed standards, practices, and procedures;

- (d) 「産品」とは、商品、生産品、製品又は材料をいう。
- (e) 「同一の又は交換可能な材料」とは、同一の技術的及び物理的特性を有し、かつ、種類及び商業上の品質が同一である材料であつて、産品に組み込まれた後は、いかなる表示に基づいても、原産品であるかを決定する上でそれを区別することができないものをいう。
- (f) 「輸入者」とは、輸入締約国に産品を輸入する自然人又は法人をいう。
- (g) 「材料」とは、物又は物質であつて、産品の生産において使用され、若しくは消費され、物理的に産品に組み込まれ、又は他の産品の生産に使用されるものをいう。
- (h) 「原産品」又は「原産材料」とは、この章の規定に従つて原産品とされる産品又は材料をいう。
- (i) 「輸送用及び船積み用のこん包材料及びこん包容器」とは、産品を輸送中又は船積み中に保護するために使用される産品であつて、その産品の小売用の容器及び材料以外のものをいう。
- (j) 「関税上の特惠待遇」とは、第十六条１の規定に従つて輸出締約国の原産品について適用する関税率をいう。
- (k) 「生産」とは、産品を得る方法をいい、栽培、採掘、收穫、成育、繁殖、抽出、採集、収集、捕獲、漁ろう、わなかけ、狩猟、製造、加工及び組立てを含む。
- 第二十四条 原産品
- この協定の適用上、次のいずれかの産品であつて、この章に規定する他のすべての関連する要件を満たすものは、締約国の原産品とする。
- (a) 当該締約国において完全に得られ、又は生産される産品であつて、次条に定めるもの
- (b) 非原産材料を使用する場合には、第二十六条に定める要件を満たすもの
- (c) 当該締約国の原産材料のみから当該締約国において完全に生産される産品

- (d) "good" means any merchandise, product, article, or material;
- (e) "identical and interchangeable materials" means materials being of the same kind and commercial quality, possessing the same technical and physical characteristics, and which once they are incorporated into the good cannot be distinguished from one another for origin purposes by virtue of any markings;
- (f) "importer" means a natural or juridical person who imports a good into the importing Party;
- (g) "materials" means any matter or substance used or consumed in the production of a good, physically incorporated into a good, or used in the production of another good;
- (h) "originating good" or "originating material" means a good or material that qualifies as originating in accordance with the provisions of this Chapter;
- (i) "packing materials and containers for transportation and shipment" means the goods used to protect a good during its transportation and shipment, different from those containers or materials used for its retail sale;
- (j) "preferential tariff treatment" means the rate of customs duties applicable to an originating good of the exporting Party in accordance with paragraph 1 of Article 16; and
- (k) "production" means methods of obtaining a good including growing, mining, harvesting, raising, breeding, extracting, gathering, collecting, capturing, fishing, trapping, hunting, manufacturing, processing, or assembling.
- Article 24
Originating Goods
- For the purposes of this Agreement, a good shall qualify as an originating good of a Party if it:
- (a) is wholly obtained or produced entirely in the Party as provided for in Article 25;
- (b) satisfies the requirements of Article 26 when using non-originating materials; or
- (c) is produced entirely in the Party exclusively from originating materials of the Party,
- and meets all other applicable requirements of this Chapter.

第二十五条 完全に得られ、又は生産される製品

前条(a)の規定の適用上、次に掲げる製品は、締約国において完全に得られ、又は生産される製品とする。

- (a) 当該締約国において栽培され、かつ、収穫され、採取され、又は採集される植物及び植物性生産品
注釈 この(a)の規定の適用上、「植物」とは、すべての植物（果実、花、野菜、樹木、海草、菌類及び生きている植物を含む。）をいう。
- (b) 生きている動物であって、当該締約国において生まれ、かつ、育成されたもの
注釈 この(b)及び(c)の規定の適用上、「動物」とは、すべての動物（哺乳類、鳥類、魚、甲殻類、軟体動物、爬虫類、細菌及びウイルスを含む。）をいう。
- (c) 当該締約国において生きている動物から得られる製品
- (d) 当該締約国において行われる狩猟、わなかけ、漁ろう、採集又は捕獲により得られる製品
- (e) 当該締約国の土壌、水域、海底又はその下において抽出され、又は得られる鉱物その他の天然の物質（(a)から(d)までに規定するものを除く。）
- (f) 当該締約国の領水外の水域、海底又はその下から得られる製品。ただし、当該締約国が、自国の国内法令及び国際法に基づき、当該水域、海底又はその下を開発する権利を有することを条件とする。
- 注釈 この協定のいかなる規定も、海洋法に関する国際連合条約を含む国際法に基づく両締約国の権利及び義務に影響を及ぼすものではない。
- (g) 当該締約国の船舶により、両締約国の領海外から得られる水産物その他の海洋からの生産品
- (h) 当該締約国の工船上において(g)に規定する製品のみから加工され、又は生産される製品

Article 25
Goods Wholly Obtained or Produced

For the purposes of paragraph (a) of Article 24, the following shall be considered as wholly obtained or produced entirely in a Party:

- (a) plant and plant products grown and harvested, picked, or gathered in the Party;
Note: For the purposes of this paragraph, the term "plant" refers to all plant life, including fruit, flowers, vegetables, trees, seaweed, fungi, and live plants.
- (b) live animals born and raised in the Party;
Note: For the purposes of paragraphs (b) and (c), the term "animals" covers all animal life, including mammals, birds, fish, crustaceans, molluscs, reptiles, bacteria, and viruses.
- (c) goods obtained from live animals in the Party;
- (d) goods obtained from hunting, trapping, fishing, gathering, or capturing conducted in the Party;
- (e) minerals and other naturally occurring substances, not included in paragraphs (a) through (d), extracted or taken from soil, waters, seabed or beneath the seabed of the Party;
- (f) goods taken from the waters, seabed or beneath the seabed outside the territorial waters of the Party, provided that the Party has the rights to exploit such waters, seabed and beneath the seabed in accordance with its laws and regulations and international law;
Note: Nothing in this Agreement shall affect the rights and obligations of the Parties under international law, including those under the United Nations Convention on the Law of the Sea.
- (g) goods of sea-fishing and other marine products taken by vessels of the Party from outside the territorial seas of the Parties;
- (h) goods processed and/or made on board factory ships of the Party exclusively from products referred to in paragraph (g);

完全には
得られず、
又は生産
されない
産品

(i) 当該締約国において収集される産品であつて、当該締約国において本来の目的を果たすことができず、又は回復若しくは修理が不可能であり、かつ、処分、部品若しくは原材料の回収又は再利用のみに適するもの

(j) 本来の目的を果たすことができず、かつ、回復又は修理が不可能な産品から、当該締約国において回収される部品又は原材料

(k) 当該締約国における製造若しくは加工作業（採掘、農業、建設、精製、焼却及び下水処理作業を含む。）又は消費から生ずるくず及び廃品であつて、処分又は原材料の回収のみに適するもの

(l) 当該締約国において(a)から(k)までに規定する産品のみから得られ、又は生産される産品

第二十六条 完全には得られず、又は生産されない産品

1 第二十四条(b)の規定の適用上、次に掲げる産品は、締約国の原産品とする。

(a) 次条に定める計算式を用いて算定する当該産品の原産資格割合（以下この協定において「LVC」という。）が四十パーセント以上の産品であつて、生産の最終工程が当該締約国において行われたもの

(b) 当該産品の生産に使用されたすべての非原産材料について、当該締約国において統一システムの関税分類の変更（以下この協定において「CTC」という。）であつて四桁番号の水準におけるもの（すなわち、項の変更）が行われた産品

注釈 この(b)の規定の適用上、「統一システム」とは、附属書二に定める品目別規則において用いられているものをいう。

産品が当該締約国の原産品であるか否かを決定するに当たり、各締約国は、当該産品の輸出者がこの(a)又は(b)の規定のいずれを用いるかについて決定することを認める。

(1) articles collected in the Party which can no longer perform their original purpose or be restored or repaired, and are fit only for disposal, for the recovery of parts or raw materials, or for recycling purposes;

(j) parts or raw materials recovered in the Party from articles which can no longer perform their original purpose nor are capable of being restored or repaired;

(k) scrap and waste derived from manufacturing or processing operations, including mining, agriculture, construction, refining, incineration and sewage treatment operations, or from consumption, in the Party, and fit only for disposal or for the recovery of raw materials; and

(l) goods obtained or produced in the Party exclusively from goods referred to in paragraphs (a) through (k).

Article 26
Goods Not Wholly Obtained or Produced

1. For the purposes of paragraph (b) of Article 24, a good shall qualify as an originating good of a Party if:

(a) the good has a local value content (hereinafter referred to in this Agreement as "LVC"), calculated using the formula set out in Article 27, of not less than 40 percent, and the final process of production has been performed in the Party; or

(b) all non-originating materials used in the production of the good have undergone in the Party a change in tariff classification (hereinafter referred to in this Agreement as "CTC") at the 4-digit level (i.e. a change in tariff heading) of Harmonized System.

Note: For the purposes of this paragraph, "Harmonized System" is that on which the product specific rules set out in Annex 2 are based.

Each Party shall permit the exporter of the good to decide whether to use subparagraph (a) or (b) when determining whether the good qualifies as an originating good of the Party.

原産資格
の算定
方法

- 2 1の規定にかかわらず、品目別規則の対象となる産品は、附属書二に定める適用可能な品目別規則を満たす場合には、原産品とする。品目別規則がLVCに基づく原産地規則、CTCに基づく原産地規則、特定の製造若しくは加工作業が行われること又はこれらのいずれかのものの組合せを選択することの規定する場合には、産品が締約国の原産品であるか否かを決定するに当たり、各締約国は、当該産品の輸出者がいずれの規則を用いるかについて決定することを認める。
- 3 1(a)の規定の適用上、及び附属書二に定める関連する品目別規則であつて、特定のLVCを定めるものの適用上、次条に定める計算式を用いて算定する産品のLVCは、当該産品の規則に定める割合以上であることを要件とする。
- 4 1(b)の規定の適用上、及び附属書二に定める関連する品目別規則の適用上、使用された材料についてCTC又は特定の製造若しくは加工作業が行われることを求める規則は、非原産材料についてのみ適用する。

第二十七条 原産資格割合の算定

- 1 産品のLVCは、次の計算式を用いて算定する。

$$LVC = \frac{FOB - VNM}{FOB} \times 100 \%$$

- 2 この条の規定の適用上、

- (a) 「FOB」とは、3に規定する場合を除くほか、産品の本船渡し価額（生産者から外国に向けた最終的な積み込みを行う港又は場所まで輸送するために要する運賃を含む。）をいう。
- (b) 「LVC」とは、百分率で表示される産品のLVCをいう。
- (c) 「VNM」とは、産品の生産において使用されるすべての非原産材料の価額をいう。
- 3 (a) 産品の本船渡し価額は存在するが、その価額が不明で確認することができない場合には、2(a)に規定するFOBは、当該産品の買手から当該産品の生産者への確認可能な最初の支払に係る価額に調整される価額とする。
- (b) 産品の本船渡し価額が存在しない場合には、2(a)に規定するFOBは、関税評価協定第一条から第八条までの規定に従って決定される価額とする。

ベトナムとの経済連携協定

2. Notwithstanding paragraph 1, a good subject to product specific rules shall qualify as an originating good if it satisfies the applicable product specific rules set out in Annex 2. Where a product specific rule provides a choice of rules from an LVC-based rule of origin, a CTC-based rule of origin, a specific manufacturing or processing operation, or a combination of any of these, each Party shall permit the exporter of the good to decide which rule to use in determining whether the good qualifies as an originating good of the Party.
3. For the purposes of subparagraph 1(a) and the relevant product specific rules set out in Annex 2 which specify a certain LVC, it is required that the LVC of a good, calculated using the formula set out in Article 27, is not less than the percentage specified by the rule for the good.
4. For the purposes of subparagraph 1(b) and the relevant product specific rules set out in Annex 2, the rules requiring that the materials used have undergone CTC, or a specific manufacturing or processing operation, shall apply only to non-originating materials.

Article 27
Calculation of Local Value Content

1. For the purposes of calculating the LVC of a good, the following formula shall be used:

$$LVC = \frac{FOB - VNM}{FOB} \times 100 \%$$

2. For the purposes of this Article:

- (a) "FOB" is, except as provided for in paragraph 3, the free-on-board value of a good, inclusive of the cost of transport from the producer to the port or site of final shipment abroad;
- (b) "LVC" is the LVC of a good, expressed as a percentage; and
- (c) "VNM" is the value of non-originating materials used in the production of a good.
3. FOB referred to in subparagraph 2(a) shall be the value:
- (a) adjusted to the first ascertainable price paid for a good from the buyer to the producer of the good, if there is free-on-board value of the good, but it is unknown and cannot be ascertained; or
- (b) determined in accordance with Articles 1 through 8 of the Agreement on Customs Valuation, if there is no free-on-board value of a good.

ベトナムとの経済連携協定

一六九六

- 4 1の規定の適用上、締約国における製品の生産に使用される非原産材料の価額は、次のいずれかの価額とする。
- (a) 関税評価協定に従って決定される価額であつて、当該製品の生産者の所在する締約国の輸入港に当該非原産材料を輸送するために要する運賃、保険料、適当な場合のこん包費その他のすべての費用を含むもの
- (b) 当該非原産材料の価額が不明で確認することができない場合には、当該非原産材料についての当該締約国における確認可能な最初の支払に係る価額。ただし、当該非原産材料の供給者の倉庫から当該製品の生産者の所在地まで当該非原産材料を輸送するために当該締約国において要する運賃、保険料、こん包費その他のすべての費用及び当該締約国において要する他の費用（一般的に認められており、かつ、確認可能なものに限る。）を除外することができる。
- 5 1の規定の適用上、製品のVNMには、当該製品の生産に当たつて使用される当該締約国の原産材料の生産において使用される非原産材料の価額を含めない。
- 6 3(b)又は4(a)の規定の適用において製品又は非原産材料の価額を決定するために関税評価協定を適用するに当たり、関税評価協定は、必要な変更を加えて、国内取引の場合又は当該製品若しくは非原産材料の国内取引が存在しない場合について適用する。

第二十八条 僅少の非原産材料

- 1 第二十六条1(b)に定める要件又は附属書二に定めるCTCに基づく適用可能な原産地規則を満たさない製品については、次の場合には、締約国の原産品とみなす。ただし、当該製品が原産品とされるためのこの章に定める他のすべての関連する基準を満たしている場合に限る。
- (a) 統一システムの第一六類、第一九類、第二〇類、第二二類、第二三類、第二八類から第四九類までの各類及び第六四類から第九七類までの各類に分類される製品については、当該製品の生産に使用された非原産材料（必要なCTCが行われていないものに限る。）の総額が当該製品のFOBの十パーセント以下の場合
- (b) 統一システムの第九類、第一八類及び第二二類に分類される特定の製品については、当該製品の生産に使用された非原産材料（必要なCTCが行われていないものに限る。）の総額が、附属書二に定められているとおり、当該製品のFOBの十パーセント又は七パーセント以下の場合

4. For the purposes of paragraph 1, the value of non-originating materials used in the production of a good in a Party:

- (a) shall be determined in accordance with the Agreement on Customs Valuation and shall include freight, insurance, and where appropriate, packing and all other costs incurred in transporting the materials to the importation port in the Party where the producer of the good is located; or

- (b) if such value is unknown and cannot be ascertained, shall be the first ascertainable price paid for the materials in the Party, but may exclude all the costs incurred in the Party in transporting the materials from the warehouse of the supplier of the materials to the place where the producer is located such as freight, insurance and packing as well as any other known and ascertainable costs incurred in the Party.

5. For the purposes of paragraph 1, the VNM of a good shall not include the value of non-originating materials used in the production of originating materials of the Party which are used in the production of the good.

6. For the purposes of subparagraph 3(b) or 4(a), in applying the Agreement on Customs Valuation to determine the value of a good or non-originating materials, the Agreement on Customs Valuation shall apply, *mutatis mutandis*, to domestic transactions or to the cases where there is no domestic transaction of the good or non-originating material.

Article 28 De Minimis

1. A good that does not satisfy the requirements of subparagraph 1(b) of Article 26 or an applicable CTC-based rule of origin set out in Annex 2 shall be considered as an originating good of a Party if:

- (a) in the case of a good classified under Chapters 16, 19, 20, 22, 23, 28 through 49, and 64 through 97 of the Harmonized System, the total value of non-originating materials used in the production of the good that have not undergone the required CTC does not exceed 10 percent of the FOB;

- (b) in the case of a particular good classified under Chapters 9, 18, and 21 of the Harmonized System, the total value of non-originating materials used in the production of the good that have not undergone the required CTC does not exceed 10 percent or seven percent of the FOB, as specified in Annex 2; or

僅少の非
原産材料

累 積

原産資格を与えることとならない作業

(c) 統一システムの第五〇類から第六三類までの各類に分類される産品については、当該産品の生産に使用された非原産材料（必要なCTCが行われていないものに限る。）の総重量が当該産品の総重量の十パーセント以下の場合

注釈 この1の規定の適用上、前条2(a)の規定を適用する。

2 もつとも、1に規定する非原産材料の価額は、産品に適用可能なLVCに基づく原産地規則においては、非原産材料の価額に含める。

第二十九条 累積

一方の締約国の原産材料であつて、他方の締約国において産品を生産するために使用されたものについては、当該他方の締約国の原産材料とみなす。

第三十条 原産資格を与えることとならない作業

産品については、次の作業が行われることのみを理由として、CTC又は特定の製造若しくは加工作業の要件を満たすものとしてはならない。

(a) 輸送又は保管の間に産品を良好な状態に保管することを確認する作業（乾燥、冷凍、塩水漬け等）その他これに類する作業

(b) 改装及び仕分

(c) 組み立てられたものを分解する作業

(d) 瓶、ケース及び箱に詰めることその他の単純な包装作業

(e) 統一システムの解釈に関する通則2(a)の規定に従つて一の産品として分類される部品及び構成品の収集

(f) 物品を単にセットにする作業

(g) (a)から(f)までの作業の組合せ

ベトナムとの経済連携協定

(c) in the case of a good classified under Chapters 50 through 63 of the Harmonized System, the weight of all non-originating materials used in the production of the good that have not undergone the required CTC does not exceed 10 percent of the total weight of the good,

provided that it meets all other applicable criteria set out in this Chapter for qualifying as an originating good.

Note: For the purposes of this paragraph, subparagraph 2(a) of Article 27 shall apply.

2. The value of non-originating materials referred to in paragraph 1 shall, however, be included in the value of non-originating materials for any applicable LVC-based rule of origin for the good.

Article 29
Accumulation

Originating materials of a Party used in the production of a good in the other Party shall be considered as originating materials of that other Party.

Article 30
Non-qualifying Operations

A good shall not be considered to satisfy the requirements of CTC or specific manufacturing or processing operation merely by reason of:

(a) operations to ensure the preservation of products in good condition during transport and storage (such as drying, freezing, keeping in brine) and other similar operations;

(b) changes of packaging and breaking up and assembly of packages;

(c) disassembly;

(d) placing in bottles, cases, and boxes and other simple packaging operations;

(e) collection of parts and components classified as a good pursuant to Rule 2(a) of the General Rules for the Interpretation of the Harmonized System;

(f) mere making-up of sets of articles; or

(g) any combination of operations referred to in subparagraphs (a) through (f).

ベトナムとの経済連携協定

第三十一条 直接積送

直接積送

- 1 関税上の特惠待遇は、この章に規定する要件を満たし、かつ、輸出締約国から輸入締約国へ直接積送される原産品に対して与える。
- 2 次のいずれかの産品は、輸出締約国から輸入締約国へ直接積送されるものとみなす。
- (a) 輸出締約国から輸入締約国に直接輸送される産品
- (b) 一又は二以上の第三国を経由して輸送される産品。ただし、当該産品について、積替え又は一時蔵置、積卸し及び当該産品を良好な状態に保存するために必要なその他の作業以外の作業が行われていない場合に限る。

第三十二条 こん包材料及びこん包容器

こん包材料及びこん包容器

- 1 産品の輸送又は船積み用のこん包材料及びこん包容器は、当該産品が原産品であるかを決定するに当たって考慮しない。
- 2 産品の生産に使用されたすべての非原産材料について、当該産品に適用可能なCTCに基づく原産地規則を満たしているかを決定するに当たり、当該産品の小売用の包装材料及び包装容器については、当該産品に含まれるものとして分類される場合には、考慮しない。
- 3 産品がLVCに基づく原産地規則の対象となる場合には、当該産品のLVCを算定するに当たり、当該産品の小売用の包装材料及び包装容器の価額を、場合に応じて原産材料又は非原産材料の価額として考慮する。

第三十三条 附属品、予備部品、工具及び解説資料その他の資料

附属品、予備部品、工具及び解説資料その他の資料

- 1 産品がCTC又は特定の製造若しくは加工作業の要件の対象となる場合には、当該産品が原産品であるかを決定するに当たり、当該産品とともに提供される附属品、予備部品、工具及び解説資料その他の資料については、次の(a)及び(b)に定める要件を満たす場合には、考慮しない。
- (a) 当該附属品、予備部品、工具及び解説資料その他の資料に係る仕入書が当該産品の仕入書と別立てにされないこと。

Article 31
Direct Consignment

1. Preferential tariff treatment shall be accorded to an originating good satisfying the requirements of this Chapter and which is consigned directly from the exporting Party to the importing Party.
2. The following shall be considered as consigned directly from the exporting Party to the importing Party:

- (a) a good transported directly from the exporting Party to the importing Party; or
- (b) a good transported through one or more non-Parties, provided that the good does not undergo operations other than transit or temporary storage in warehouses, unloading, reloading, and any other operation to preserve it in good condition.

Article 32
Packing Materials and Containers

1. Packing materials and containers for transportation and shipment of a good shall not be taken into account in determining the origin of any good.
2. Packing materials and containers in which a good is packaged for retail sale, when classified together with the good, shall not be taken into account in determining whether all of the non-originating materials used in the production of the good have met the applicable CTC-based rule of origin for the good.
3. If a good is subject to an LVC-based rule of origin, the value of the packing materials and containers in which the good is packaged for retail sale shall be taken into account as originating or non-originating materials, as the case may be, in calculating the LVC of the good.

Article 33
Accessories, Spare Parts, Tools,
and Informational or Other Information Materials

1. If a good is subject to the requirements of CTC or specific manufacturing or processing operation, the accessories, spare parts, tools, and informational or other information materials presented with the good shall not be taken into account in determining whether the good qualifies as an originating good, provided that:

- (a) the accessories, spare parts, tools, and informational or other information materials are not invoiced separately from the good; and

間接材料

- (b) 当該附属品、予備部品、工具及び解説資料その他の資料の数量及び価額が当該産品について慣習的なものである」と。
- 2 産品がLVCに基づく原産地規則の対象となる場合には、当該産品のLVCを算定するに当たり、附属品、予備部品、工具及び解説資料その他の資料の価額を、場合に応じて原産材料又は非原産材料の価額として考慮する。

第三十四条 間接材料

- 1 間接材料については、生産される場所のいかんを問わず、原産材料とみなす。
- 2 この条の規定の適用上、「間接材料」とは、他の産品の生産、試験若しくは検査に使用される産品（当該他の産品に物理的に組み込まれないものに限る。）又は他の産品の生産に関連する建物の維持若しくは設備の稼働のために使用される産品をいい、次のものを含む。

- (a) 燃料及びエネルギー
- (b) 工具、ダイス及び鋳型
- (c) 設備及び建物の維持のために使用される予備部品及び材料
- (d) 生産の過程で使用され、又は設備及び建物の稼働のために使用される潤滑剤、グリース、コンパウンド材その他の材料
- (e) 手袋、眼鏡、履物、衣類、安全のための設備及び備品
- (f) 産品の試験又は検査に使用される設備、装備及び備品
- (g) 触媒及び溶剤
- (h) 他の産品に組み込まれていないその他の産品であつて、当該他の産品の生産における使用が当該生産の一部であると合理的に示すことのできるもの

第三十五条 同一の又は交換可能な材料

同一の又は交換可能な材料が原産材料であるか否かについての決定は、輸出締約国において適用可能な又は実施されている在庫管理方式についての一般的に認められている会計原則を用いて行う。

ベトナムとの経済連携協定

- (b) the quantities and value of the accessories, spare parts, tools, and instructional or other information materials are customary for the good.

2. If a good is subject to an LVC-based rule of origin, the value of the accessories, spare parts, tools, and instructional or other information materials shall be taken into account as the value of the originating or non-originating materials, as the case may be, in calculating the LVC of the good.

Article 34
Indirect Materials

- 1. Indirect materials shall be treated as originating materials regardless of where they are produced.
- 2. For the purposes of this Article, the term "indirect materials" means goods used in the production, testing, or inspection of a good but not physically incorporated into the good, or goods used in the maintenance of buildings or the operation of equipment associated with the production of a good, including:

- (a) fuel and energy;
- (b) tools, dies, and moulds;
- (c) spare parts and materials used in the maintenance of equipment and buildings;
- (d) lubricants, greases, compounding materials, and other materials used in production or used to operate equipment and buildings;
- (e) gloves, glasses, footwear, clothing, safety equipment, and supplies;
- (f) equipment, devices, and supplies used for testing or inspecting the good;
- (g) catalysts and solvents; and
- (h) any other goods that are not incorporated into the good but whose use in the production of the good can reasonably be demonstrated to be a part of that production.

Article 35
Identical and Interchangeable Materials

The determination of whether identical and interchangeable materials are originating materials shall be made by the use of generally accepted accounting principles of stock control applicable, or those of inventory management practiced, in the exporting Party.

同一の又は交換可能な材料

ベトナムとの経済連携協定

第三十六条 運用上の証明手続

附属書三に規定する運用上の証明手続は、原産地証明書及び関連事項に関する手続について適用する。

第三十七条 原産地規則に関する小委員会

1 この章の規定を効果的に実施し、及び運用するため、第十一条の規定に従って、原産地規則に関する小委員会（以下この条において「小委員会」という。）を設置する。

2 小委員会は、次の事項を任務とする。

- (a) 次の事項に関し、見直しを行い、及び必要な場合には合同委員会に対し適当な勧告を行うこと。
- (i) この章の規定の実施及び運用
- (ii) いずれかの締約国が提案する附属書二及び附属書三の付録の改正
- (iii) 附属書三第十一規則に規定する運用上の規則
- (b) この章の規定に関連する他の問題であって両締約国が合意するものについて検討すること。
- (c) 合同委員会に対し小委員会の所見を報告すること。
- (d) 合同委員会が第十一条の規定に基づいて委任するその他の任務を遂行すること。

3 小委員会は、両締約国政府の代表者から成るものとし、また、両締約国の合意に基づき、両締約国政府以外の関係団体の代表者であって、討議される問題に関連する必要な専門知識を有するものを招請するものとができる。

4 小委員会は、両締約国が合意する時期及び場所において会合する。

第四章 税関手続

第三十八条 適用範囲

Article 36
Operational Certification Procedures

The operational certification procedures, as set out in Annex 3, shall apply with respect to procedures regarding certificate of origin and related matters.

Article 37
Sub-Committee on Rules of Origin

1. For the purposes of the effective implementation and operation of this Chapter, a Sub-Committee on Rules of Origin (hereinafter referred to in this Article as "the Sub-Committee") shall be established pursuant to Article 11.

2. The functions of the Sub-Committee shall be:

- (a) reviewing and making appropriate recommendations, as needed, to the Joint Committee on:
 - (i) the implementation and operation of this Chapter;
 - (ii) any amendments to Annex 2 and Attachment to Annex 3, proposed by either Party; and
 - (iii) the Implementing Regulations referred to in Rule 11 of Annex 3;
- (b) considering any other matter related to this Chapter, as the Parties may agree;
- (c) reporting the findings of the Sub-Committee to the Joint Committee; and
- (d) carrying out other functions as may be delegated by the Joint Committee pursuant to Article 11.

3. The Sub-committee shall be composed of representatives of the Governments of the Parties, and may invite representatives of relevant entities other than the Governments of the Parties with necessary expertise relevant to the issues to be discussed, upon agreement of the Parties.

4. The Sub-Committee shall meet at such time and venue as may be agreed by the Parties.

Chapter 4
Customs Procedures
Article 38
Scope

適用範囲

- 1 この章の規定は、税関手続に係る次の事項を促進するために、両締約国間で取引される物品の通関に必要な税関手続について適用する。
- (a) 透明性
 - (b) 簡素化及び調和
 - (c) 協力及び情報の交換
- 2 この章の規定は、両締約国により、各締約国の法令に従い、かつ、各締約国の税関当局の利用可能な資源の範囲内で実施される。

第三十九条 定義

この章の規定の適用上、「関税法令」とは、物品の輸入、輸出及び通過に関して各締約国の税関当局が運用し、及び執行する法令であつて、関税、手数料及び他の税に関するもの又は各締約国の関税領域の境界を越える規制物品の移動の禁止、制限その他これらに類する規制に関するものをいう。

第四十条 透明性

- 1 各締約国は、自国の関税法令に関して一般に利用されるすべての関連情報を、いかなる利害関係者においても、容易に利用可能なものとする^(a)ことを確保する。
- 2 各締約国は、利用可能なものとされた情報を自国の関税法令の改正により修正しなければならない場合には、利害関係者が当該改正を考慮することができるよう、修正された情報を当該改正の効力発生に十分先立つて容易に利用可能なものとする。ただし、そのような事前の周知を行うことができない場合は、この限りでない。
- 3 各締約国は、両締約国の利害関係者の要請があつた場合であつて適当なときは、自国の関税法令に關し当該利害関係者が提起した個別的な税関に係る事項についての情報をできる限り迅速かつ正確に提供する。各締約国は、特に要請された情報のみでなく、利害関係者が知るべきであると考え^(b)るその他の適切な情報も併せて提供する。

1. This Chapter shall apply to customs procedures required for the clearance of goods traded between the Parties, to promote the following aspects of the customs procedures:

- (a) transparency;
- (b) simplification and harmonization; and
- (c) cooperation and exchange of information.

2. This Chapter shall be implemented by the Parties in accordance with the laws and regulations of each Party and within the available resources of their respective customs authorities.

Article 39
Definitions

For the purposes of this Chapter, the term “customs laws” means such laws and regulations administered and enforced by the customs authority of each Party concerning the importation, exportation, and transit of goods, as they relate to customs duties, charges, and other taxes, or to prohibitions, restrictions, and other similar controls with respect to the movement of controlled items across the boundary of the customs territory of each Party.

Article 40
Transparency

1. Each Party shall ensure that all relevant information of general application pertaining to its customs laws is readily available to any interested person.
2. When information that has been made available must be revised due to changes in its customs laws, each Party shall make the revised information readily available sufficiently in advance of the entry into force of the changes to enable interested persons to take account of them, unless such an advance notice is precluded.
3. At the request of any interested person of the Parties, each Party shall, wherever appropriate, provide, as quickly and as accurately as possible, information relating to the specific customs matters raised by the interested person and pertaining to its customs laws. Each Party shall supply not only the information specifically requested but also any other pertinent information which it considers the interested person should be made aware of.

通 関

第四十一条 通関

- 1 両締約国は、予見可能であり、かつ、一貫性及び透明性のある方法でそれぞれの税関手続を適用する。
- 2 各締約国は、両締約国間で取引される物品の速やかな通関のため、次の事項を行う。
- (a) 情報通信技術を利用するよう努めること。
- (b) 税関手続を簡素化すること。
- (c) 関税協力理事会の主催の下で作成される標準規定及び勧告規定その他の関連する国際的な基準及び勧告された慣行に自国の税関手続を可能な限り調和させること。
- (d) 適当な場合には、自国の税関当局と次の当局等との間の協力を促進すること。
- (i) 自国の他の国内当局
- (ii) 自国の貿易関係者
- (iii) 第三国の税関当局
- 3 各締約国は、影響を受ける当事者に対し、税関に係る事項に関する自国の行政上の行為についての行政上及び司法上の審査手続であって、容易に利用可能なものを提供する。

第四十二条 通過物品

一方の締約国は、千九百九十四年のガット第五条3の規定に従い、他方の締約国からの通過物品又は他方の締約国への通過物品の通関を引き続き円滑に行う。

第四十三条 協力及び情報の交換

- 1 両締約国は、税関手続（禁制品の取引の取締り並びに知的財産権を侵害する疑いのある物品の輸入及び輸出の取締りを含む。）の分野において相互に協力し、及び情報を交換する。
- 2 そのような協力及び情報の交換は、実施取極で定めるところによって実施される。
- 3 第六条3の規定は、この条の規定に基づく情報の交換については、適用しない。

協力及び
情報の交
換

通過物品

Article 41

Customs Clearance

1. The Parties shall apply their respective customs procedures in a predictable, consistent, and transparent manner.
2. For prompt customs clearance of goods traded between the Parties, each Party shall:
- (a) endeavor to make use of information and communications technology;
- (b) simplify its customs procedures;
- (c) harmonize its customs procedures, as far as possible, with relevant international standards and recommended practices such as those made under the auspices of the Customs Co-operation Council; and
- (d) promote cooperation, wherever appropriate, between its customs authority and:
- (i) other national authorities of the Party;
- (ii) the trading communities of the Party; and
- (iii) the customs authorities of non-Parties.
3. Each Party shall provide affected parties with easily accessible processes of administrative and judicial review of its administrative actions relating to customs matters.

Article 42

Goods in Transit

Each Party shall continue to facilitate customs clearance of goods in transit from or to the other Party in accordance with paragraph 3 of Article V of the GATT 1994.

Article 43

Cooperation and Exchange of Information

1. The Parties shall cooperate and exchange information with each other in the field of customs procedures, including their enforcement against the trafficking of prohibited goods and the importation and exportation of goods suspected of infringing intellectual property rights.
2. Such cooperation and exchange of information shall be implemented as provided for in the Implementing Agreement.
3. Paragraph 3 of Article 6 shall not apply to the exchange of information under this Article.

第四十四条 税関手続に関する小委員会

- 1 この章の規定を効果的に実施し、及び運用するため、第十一条の規定に従って、税関手続に関する小委員会（以下この条において「小委員会」という。）を設置する。
- 2 小委員会は、次の事項を任務とする。
 - (a) この章の規定の実施及び運用について見直しを行うこと。
 - (b) 合同委員会に対し小委員会の所見を報告すること。
 - (c) この章に関して、両締約国間の貿易を円滑化するために改善されるべき分野を特定すること。
 - (d) 合同委員会が第十一条の規定に基づいて委任するその他の任務を遂行すること。
- 3 小委員会は、両締約国が合意する時期及び場所において会合する。
- 4 小委員会の組織については、実施取極で定める。

第五章 衛生植物検疫措置

第四十五条 適用範囲

この章の規定は、両締約国間の物品の貿易に直接又は間接に影響を及ぼす可能性がある両締約国のすべての衛生植物検疫措置であって、世界貿易機関設立協定附属書一 A 衛生植物検疫措置の適用に関する協定（以下この協定において「衛生植物検疫措置の適用に関する協定」という。）に基づいて適用する。

第四十六条 権利及び義務の再確認

両締約国は、衛生植物検疫措置の適用に関する協定に基づく衛生植物検疫措置に関する権利及び義務を再確認する。

Article 44
Sub-Committee on Customs Procedures

1. For the purposes of the effective implementation and operation of this Chapter, the Sub-Committee on Customs Procedures (hereinafter referred to in this Article as "the Sub-Committee") shall be established in accordance with Article 11.
2. The functions of the Sub-Committee shall be:
 - (a) reviewing the implementation and operation of this Chapter;
 - (b) reporting the findings of the Sub-Committee to the Joint Committee;
 - (c) identifying areas, relating to this Chapter, to be improved for facilitating trade between the Parties; and
 - (d) carrying out other functions as may be delegated by the Joint Committee pursuant to Article 11.
3. The Sub-Committee shall meet at such time and venue as may be agreed by the Parties.
4. The composition of the Sub-Committee shall be specified in the Implementing Agreement.

Chapter 5
Sanitary and Phytosanitary Measures

Article 45
Scope

This Chapter shall apply to all sanitary and phytosanitary (hereinafter referred to in this Chapter as "SPS") measures of the Parties under the Agreement on the Application of Sanitary and Phytosanitary Measures in Annex 1A to the WTO Agreement (hereinafter referred to in this Agreement as "SPS Agreement"), that may, directly or indirectly, affect trade in goods between the Parties.

Article 46
Reaffirmation of Rights and Obligations

The Parties reaffirm their rights and obligations relating to SPS measures under the SPS Agreement.

ベトナムとの経済連携協定

第四十七条 照会所

一方の締約国は、衛生植物検疫措置に関する他方の締約国からの受当な照会に応ずることができ、及び適当な場合には関連する情報を提供することができる照会所を指定する。

第四十八条 衛生植物検疫措置に関する小委員会

1 この章の規定を効果的に実施し、及び運用するため、第十一条の規定に従って、衛生植物検疫措置に関する小委員会（以下この条において「小委員会」という。）を設置する。

2 小委員会は、次の事項を任務とする。

- (a) 両締約国及び第三国における衛生植物検疫に係る事件の発生等の事項並びに衛生植物検疫に関する規制及び基準の変更又は導入（両締約国間の物品の貿易に直接又は間接に影響を及ぼす可能性があるものに限る。）について情報の交換を行うこと。
 - (b) 相互に受け入れることができる解決を得ることを目的として、衛生植物検疫措置の適用から生ずるもののある特定の問題を明らかにし、及びこれに取り組むため、科学に立脚した協議を行うこと。
 - (c) 衛生植物検疫措置に関する国際的な場における両締約国間の協同の努力について協議すること。
 - (d) 両締約国間の衛生植物検疫措置に関する技術協力を強化するため、これについて討議すること。
 - (e) この章の規定の実施及び運用について見直しを行うこと。
 - (f) 合同委員会に対し小委員会の所見を報告すること。
 - (g) 合同委員会が第十一条の規定に基づいて委任するその他の任務を遂行すること。
- 3 小委員会は、衛生植物検疫措置について責任を負う両締約国政府の職員から成る。
- 4 小委員会は、両締約国が合意する時期及び場所において会合する。

一七〇四

Article 47
Enquiry Points

Each Party shall designate an enquiry point which is able to answer all reasonable enquiries from the other Party regarding SPS measures and, if appropriate, to provide the relevant information.

Article 48
Sub-Committee on Sanitary and Phytosanitary Measures

1. For the purposes of the effective implementation and operation of this Chapter, the Sub-Committee on Sanitary and Phytosanitary Measures (hereinafter referred to in this Article as "the Sub-Committee") shall be established pursuant to Article 11.

2. The functions of the Sub-Committee shall be:

- (a) exchange of information on such matters as occurrences of SPS incidents in the Parties and non-Parties, and change or introduction of SPS-related regulations and standards of the Parties, which may, directly or indirectly, affect trade in goods between the Parties;
 - (b) science-based consultations to identify and address specific issues that may arise from the application of SPS measures with the objective of achieving mutually acceptable solutions;
 - (c) consulting on cooperative efforts between the Parties in international fora in relation to SPS measures;
 - (d) discussing technical cooperation between the Parties on SPS measures with a view to strengthening it;
 - (e) reviewing the implementation and operation of this Chapter;
 - (f) reporting the findings of the Sub-Committee to the Joint Committee; and
 - (g) carrying out other functions as may be delegated by the Joint Committee pursuant to Article 11.
3. The Sub-Committee shall be composed of government officials of the Parties with responsibility for SPS measures.
4. The Sub-Committee shall meet at such time and venue as may be agreed by the Parties.

第十三章
の規定の
不適用

目的

適用範囲

5 小委員会は、必要な場合には、衛生植物検疫措置に係る特定の分野に関する特別技術作業部会をその補助機関として設置することができる。

第四十九条 第十三章の規定の不適用

第十三章の規定は、この章の規定については、適用しない。

第六章 強制規格、任意規格及び適合性評価手続

第五十条 目的

この章の規定は、次の事項によって両締約国間の貿易を促進することを目的とする。

- (a) 強制規格、任意規格及び適合性評価手続が貿易に不必要な障害をもたらすことのないようにすることを確認すること。
- (b) 各締約国内の強制規格、任意規格及び適合性評価手続についての相互理解を促進すること。
- (c) 強制規格、任意規格及び適合性評価手続の立案、制定及び適用について両締約国間の情報の交換及び協力を強化すること。
- (d) 標準化及び適合性評価に関する作業について、国際的及び地域的な場における両締約国間の協力を強化すること。
- (e) この条に規定する目的を実現するための枠組みを提供すること。

第五十一条 適用範囲

1 この章の規定は、世界貿易機関設立協定附属書1 A貿易の技術的障害に関する協定（以下この章において「貿易の技術的障害に関する協定」という。）に定義する強制規格、任意規格及び適合性評価手続について適用する。

2 この章の規定は、政府機関が自らの生産又は消費の必要上作成する購入仕様及び衛生植物検疫措置の適用に関する協定附属書Aに定義する衛生植物検疫措置については、適用しない。

ベトナムとの経済連携協定

5. The Sub-Committee may, if necessary, establish ad hoc technical working groups as its subsidiary bodies relating to a specific area of SPS measures.

Article 49

Non-application of Chapter 13

Chapter 13 shall not apply to this Chapter.

Chapter 6
Technical Regulations, Standards, and
Conformity Assessment Procedures

Article 50
Objectives

The objectives of this Chapter are to promote trade between the Parties by:

- (a) ensuring that technical regulations, standards, and conformity assessment procedures do not create unnecessary obstacles to trade;
- (b) promoting mutual understanding of the technical regulations, standards, and conformity assessment procedures in each Party;
- (c) strengthening information exchange and cooperation between the Parties in relation to the preparation, adoption, and application of technical regulations, standards, and conformity assessment procedures;
- (d) strengthening cooperation between the Parties at international and regional fora on the work related to standardization and conformity assessments; and
- (e) providing a framework to realize these objectives.

Article 51

Scope

1. This Chapter shall apply to technical regulations, standards, and conformity assessment procedures as defined in the Agreement on Technical Barriers to Trade in Annex 1A to the WTO Agreement (hereinafter referred to in this Chapter as "TBT Agreement").

2. This Chapter shall not apply to purchasing specifications prepared by governmental bodies for production or consumption requirements of governmental bodies and sanitary and phytosanitary measures as defined in Annex A of the SPS Agreement.

3 この章のいかなる規定も、正当な目的の達成のために必要な限度において、強制規格及び任意規格を立案し、制定し、及び適用する締約国の権利を制限するものではない。正当な目的とは、特に、国家の安全保障上の必要、詐欺的な行為の防止及び人の健康若しくは安全の保護、動物若しくは植物の生命若しくは健康の保護又は環境の保全をいう。

第五十二条 権利及び義務の再確認

両締約国は、貿易の技術的障害に関する協定に基づく強制規格、任意規格及び適合性評価手続に関する権利及び義務を再確認する。

第五十三条 協力

1 両締約国は、強制規格、任意規格及び適合性評価手続が両締約国間の物品の貿易に不必要な障害をもたらすことのないことを確保するため、可能な場合には、強制規格、任意規格及び適合性評価手続の分野において協力する。

2 1の規定に基づく協力の形態には、次の事項を含めることができる。

- (a) 各締約国内の強制規格、任意規格及び適合性評価手続についての相互理解を増進させるため、共同研究を行い、及びセミナーを開催すること。
- (b) 研修を目的とした両締約国の政府職員の交流を行うこと。
- (c) 強制規格、任意規格及び適合性評価手続について情報の交換を行うこと。
- (d) 適当な場合には、国際的及び地域的な場において強制規格、任意規格及び適合性評価手続に関する活動に共同で貢献すること。
- (e) 各締約国内の強制規格、任意規格及び適合性評価手続について責任を負う団体が相互に関心を有する事項について協力することを奨励すること。
- (f) 相互承認のための既存の枠組みであって、国際協定に基づき設立され、又は関連する国際的及び地域的な機関によって形成されたものへの参加を拡大すること。

3. Nothing in this Chapter shall limit the right of a Party to prepare, adopt, and apply technical regulations and standards, to the extent necessary, to fulfill a legitimate objective. Such legitimate objectives are, *inter alia*, national security requirements; the prevention of deceptive practices; and protection of human health or safety, animal or plant life or health, or the environment.

Article 52
Reaffirmation of Rights and Obligations

The Parties reaffirm their rights and obligations relating to technical regulations, standards, and conformity assessment procedures under the TBT Agreement.

Article 53
Cooperation

1. For the purposes of ensuring that technical regulations, standards, and conformity assessment procedures do not create unnecessary obstacles to trade in goods between the Parties, the Parties shall, where possible, cooperate in the field of technical regulations, standards, and conformity assessment procedures.

2. The forms of cooperation pursuant to paragraph 1 may include the following:

- (a) conducting joint studies and holding seminars, in order to enhance mutual understanding of technical regulations, standards, and conformity assessment procedures in each Party;
- (b) exchanging government officials of the Parties for training purposes;
- (c) exchanging information on technical regulations, standards, and conformity assessment procedures;
- (d) contributing, where appropriate, jointly to the activities related to technical regulations, standards, and conformity assessment procedures in international and regional fora;
- (e) encouraging the bodies responsible for technical regulations, standards, and conformity assessment procedures in each Party to cooperate on matters of mutual interest; and
- (f) enhancing participation in the existing framework for mutual recognition established under international agreements or developed by relevant international and regional bodies.

3 この条の規定の実施は、各締約国の予算上の資金の利用可能性及び関係法令に従うことを条件とする。

第五十四条 照会所

1 各締約国は、この章の規定の実施の調整について責任を負う照会所を指定する。

2 一方の締約国は、他方の締約国に対し自国の指定された照会所の名称及び当該照会所の関係職員との連絡先についての詳細（電話、ファクシミリ、電子メールその他の関連する詳細についての情報を含む。）を通報する。

3 一方の締約国は、他方の締約国に対し自国の照会所の変更及び関係職員の情報の修正を速やかに通報する。

第五十五条 強制規格、任意規格及び適合性評価手続に関する小委員会

1 この章の規定を効果的に実施し、及び運用するため、第十一条の規定に従って、強制規格、任意規格及び適合性評価手続に関する小委員会（以下この条において「小委員会」という。）を設置する。

2 小委員会は、次の事項を任務とする。

- (a) 第五十三条の規定に基づく協力を調整すること。
- (b) 協力の強化のために相互に合意する優先分野を明らかにすること（いずれかの締約国から提起されるいかなる提案に対しても好意的な考慮を払うことを含む。）。
- (c) 他方の締約国の適合性評価の結果及び強制規格の同等性の受入れを円滑にするため、相互に合意する優先分野における事業計画を作成すること。
- (d) 事業計画の進捗状況を監視すること。
- (e) この章の規定の実施及び運用について見直しを行うこと。
- (f) 技術的な協議を円滑にすること。
- (g) 適当な場合には、合同委員会に対し小委員会の所見を報告すること。
- (h) 合同委員会が第十一条の規定に基づいて委任するその他の任務を遂行すること。

3. The implementation of this Article shall be subject to the availability of appropriated funds and the applicable laws and regulations of each Party.

Article 54
Enquiry Points

1. Each Party shall designate an enquiry point which shall have the responsibility to coordinate the implementation of this Chapter.

2. Each Party shall provide the other Party with the name of its designated enquiry point and the contact details of relevant officials in that organization including information on telephone, facsimile, e-mail, and other relevant details.

3. Each Party shall notify the other Party promptly of any change of its enquiry point or any amendments to the information of the relevant officials.

Article 55
Sub-Committee on Technical Regulations, Standards, and
Conformity Assessment Procedures

1. For the purposes of the effective implementation and operation of this Chapter, the Sub-Committee on Technical Regulations, Standards and Conformity Assessment Procedures (hereinafter referred to in this Article as "the Sub-Committee") shall be established pursuant to Article 11.

2. The functions of the Sub-Committee shall be:

- (a) coordinating cooperation pursuant to Article 53;
- (b) identifying mutually agreed priority sectors for enhanced cooperation, including giving favorable consideration to any proposal made by either Party;
- (c) establishing work programs in mutually agreed priority areas to facilitate the acceptance of conformity assessment results of the other Party and equivalence of technical regulations;
- (d) monitoring the progress of work programs;
- (e) reviewing the implementation and operation of this Chapter;
- (f) facilitating technical consultations;
- (g) reporting, where appropriate, its findings to the Joint Committee; and
- (h) carrying out other functions as may be delegated by the Joint Committee pursuant to Article 11.

第十三章
の規定の
適用

適用範囲

- 3 小委員会は、両締約国が合意する時期及び場所において会合する。
- 4 (a) 小委員会は、両締約国政府の代表者から成る。
- (b) 小委員会は、両締約国政府の職員をその共同議長とする。
- 第五十六条 第十三章の規定の不適用
- 第十三章の規定は、この章の規定については、適用しない。
- 第七章 サービスの貿易
- 第五十七条 適用範囲
- 1 この章の規定は、サービスの貿易に影響を及ぼす締約国の措置について適用する。
- 2 この章の規定は、次のものについては、適用しない。
- (a) 航空運送サービスに関し、運輸権（いかなる方法で与えられるものであるかを問わない。）に影響を及ぼす措置又は運輸権の行使に直接関係するサービスに影響を及ぼす措置。ただし、次に掲げる事項に影響を及ぼすものを除く。
- (i) 航空機の修理及び保守のサービス
- (ii) 航空運送サービスの販売及びマーケティング
- (iii) コンピュータ予約システムのサービス
- (b) 海上運送サービスのうち内航海運に係るもの
- (c) 出入国管理に関する法令に基づく措置
- (d) 一方の締約国の自然人であって、他方の締約国の雇用市場への進出を求めるものに影響を及ぼす措置及び国籍又は永続的な居住若しくは雇用に関する措置
- (e) 政府調達
- 3 附属書四は、金融サービスに関し、この章の補足規定（適用範囲及び定義を含む。）を定める。

3. The Sub-Committee shall meet at such time and venue as may be agreed by the Parties.
4. The Sub-Committee shall be:
- (a) composed of representatives of the Governments of the Parties; and
- (b) co-chaired by officials of the Governments of the Parties.
- Article 56
Non-application of Chapter 13
- Chapter 13 shall not apply to this Chapter.
- Chapter 7
Trade in Services
- Article 57
Scope
1. This Chapter shall apply to measures by a Party affecting trade in services.
2. This Chapter shall not apply to:
- (a) in respect of air transport services, measures affecting traffic rights, however granted; or to measures affecting services directly related to the exercise of traffic rights, other than measures affecting:
- (i) aircraft repair and maintenance services;
- (ii) the selling and marketing of air transport services; and
- (iii) computer reservation system services;
- (b) cabotage in maritime transport services;
- (c) measures pursuant to immigration laws and regulations;
- (d) measures affecting natural persons of a Party seeking access to employment market of the other Party, nor measures regarding nationality, or residence or employment on a permanent basis; and
- (e) government procurement.
3. Annex 4 provides supplementary provisions to this Chapter on financial services, including scope and definitions.

第五十八条 定義

この章の規定の適用上、

- (a) 「航空機の修理及び保守のサービス」とは、航空機がサービスを提供していない間に当該航空機又はその一部に対して行われる活動をいい、いわゆるライン・メンテナンスを含まない。
- (b) 「業務上の拠点」とは、業務を行うための又は自由職業のための事業所をいい、これらの事業所には、サービスの提供を目的として締約国の区域内で行われる次のいずれかの行為により置かれるものを含む。
 - (i) 法人の設立、取得又は維持
 - (ii) 支店又は代表事務所の設置又は維持
- (c) 「コンピュータ予約システムのサービス」とは、航空機の発着予定、空席状況、運賃及び運賃規則に関する情報が組み込まれたコンピュータ・システムを通じて予約を受け付け、又は発券を行うことにより提供するサービスをいう。
- (d) 「法人」とは、営利目的であるか否かを問わず、また、民間の所有であるか政府の所有であるかを問わず、関係の法律に基づいて適正に設立され、又は組織される法定の事業体（社団、信託、組合、合弁企業、個人企業及び団体を含む。）をいう。
- (e) 「他方の締約国の法人」とは、次のいずれかの法人をいう。
 - (i) 他方の締約国の法律に基づいて設立され、又は組織される法人であって、当該他方の締約国の区域内において実質的な事業活動を行っているもの
 - (ii) 業務上の拠点を通じてサービスが提供される場合には、次のいずれかの者が所有し、又は支配する法人
 - (A) 他方の締約国の自然人
 - (B) (i)に規定する他方の締約国の法人

Article 58
Definitions

For the purposes of this Chapter, the term:

- (a) "aircraft repair and maintenance services" means such activities when undertaken on an aircraft or a part thereof while it is withdrawn from service and does not include so-called line maintenance;
- (b) "commercial presence" means any type of business or professional establishment, including through:
 - (i) the constitution, acquisition, or maintenance of a juridical person; or
 - (ii) the creation or maintenance of a branch or a representative office,
 within the Area of a Party for the purposes of supplying a service;
- (c) "computer reservation system services" means services provided by computerized systems that contain information about air carriers' schedules, availability, fares and fare rules, through which reservations can be made or tickets may be issued;
- (d) "juridical person" means any legal entity duly constituted or otherwise organized under applicable law, whether for profit or otherwise, and whether privately-owned or governmentally-owned, including any corporation, trust, partnership, joint venture, sole proprietorship, or association;
- (e) "juridical person of the other Party" means a juridical person which is either:
 - (i) constituted or otherwise organized under the law of the other Party and is engaged in substantive business operations in the Area of the other Party; or
 - (ii) in the case of the supply of a service through commercial presence, owned or controlled by:
 - (A) natural persons of the other Party; or
 - (B) juridical persons of the other Party identified under subparagraph (i);

ベトナムとの経済連携協定

一七二〇

- (f) (i) 法人が締約国の者又は第三国の者によって「所有」されるとは、当該締約国の者又は当該第三国の者が当該法人の五十パーセントを超える持分を受益者として所有する場合をいう。
- (ii) 法人が締約国の者又は第三国の者によって「支配」されるとは、当該締約国の者又は当該第三国の者が当該法人の役員の過半数を指名し、又は当該法人の活動につき法的に指示する権限を有する場合をいう。
- (iii) 法人が他の者と「提携」するとは、当該法人が当該他の者を支配し、若しくは当該他の者によって支配される場合又は当該法人及び当該他の者の双方が同一の者によって支配される場合をいう。
- (g) 「措置」とは、あらゆる措置（法令、規則、手続、決定、行政上の行為その他のいずれの形式であるかを問わない。）をいう。
- 注釈 「措置」には、サービス貿易一般協定が対象とする範囲内の租税に係る課税措置を含める。
- (h) 「締約国の措置」とは、次の措置をいう。
- (i) 締約国の中央又は地方の政府及び機関がとる措置
- (ii) 非政府機関が、締約国の中央又は地方の政府又は機関によって委任された権限を行使するに当たってとる措置
- (i) 「サービスの貿易に影響を及ぼす締約国の措置」には、次の措置を含む。
- (i) サービスの購入、支払又は利用に係る措置
- (ii) サービスの提供に関連して、当該締約国が公衆一般に提供されることを要求しているサービスへのアクセス及び当該サービスの利用に係る措置
- (iii) 当該締約国の区域内におけるサービスの提供のための他方の締約国の者の存在（業務上の拠点を含む。）に係る措置
- (j) 「独占的なサービス提供者」とは、締約国がその区域の関連市場におけるサービスの唯一の提供者として法令上又は事実上許可し、又は設立する者（公私を問わない。）を指す。

- (f) a juridical person is:
- (i) "owned" by persons of a Party or persons of a non-Party if more than 50 percent of the equity interest in it is beneficially owned either by the former persons or by the latter persons;
- (ii) "controlled" by persons of a Party or persons of a non-Party if either the former persons or the latter persons have the power to name a majority of its directors or otherwise to legally direct its actions; and
- (iii) "affiliated" with another person when it controls, or is controlled by, that other person; or when it and the other person are both controlled by the same person;
- (g) "measure" means any measure, whether in the form of a law, regulation, rule, procedure, decision, administrative action or any other form;
- Note: "measure" shall include taxation measures to the extent covered by the GATS.
- (h) "measures by a Party" means any measures taken by:
- (i) the central or local governments or authorities of a Party; and
- (ii) non-governmental bodies in the exercise of powers delegated by the central or local governments or authorities of a Party;
- (i) "measures by a Party affecting trade in services" includes measures in respect of:
- (i) the purchase, payment, or use of a service;
- (ii) the access to and use of, in connection with the supply of a service, services which are required by the Party to be offered to the public generally; and
- (iii) the presence, including commercial presence, of persons of the other Party for the supply of a service in the Area of the former Party;
- (j) "monopoly supplier of a service" means any person, public or private, which in the relevant market of the Area of a Party is authorized or established formally or in effect by that Party as the sole supplier of that service;

- (k) 「他方の締約国の自然人」とは、他方の締約国内に居住しているか否かを問わず、当該他方の締約国の法律の下で当該他方の締約国の国民である自然人をいう。
- (l) 「者」とは、自然人又は法人のいずれかをいう。
- (m) サービスの「分野」とは、次のものをいう。
- (i) 特定の約束については、附属書五の締約国の特定の約束に係る表に特定された当該サービスの一若しくは二以上の又はすべての小分野
- (ii) 当該サービス分野の全体（当該サービス分野のすべての小分野を含む。）
- (n) 「サービス」とは、政府の権限の行使として提供されるサービス以外のすべての分野におけるすべてのサービスをいう。
- (o) 「サービス消費者」とは、サービスを受け、又は利用する者をいう。
- (p) 「他方の締約国のサービス」とは、次のいずれかのサービスをいう。
- (i) 他方の締約国の区域から又はその区域内で提供されるサービス。ただし、海上運送については、他方の締約国の法律に従って登録されている船舶が提供するサービス又は他方の締約国の者が船舶を運航し、若しくは船舶の全体若しくは一部を利用することを通じて提供するサービスに限る。
- (ii) 業務上の拠点又は自然人の存在を通じてサービスが提供される場合には、他方の締約国のサービス提供者が提供するサービス
- (q) 「政府の権限の行使として提供されるサービス」とは、商業的な原則に基づかず、かつ、一又は二以上のサービス提供者との競争を行うことなく提供されるサービスをいう。
- (r) 「サービス提供者」とは、サービスを提供する者をいう。

- (k) "natural person of the other Party" means a natural person who resides in the other Party or elsewhere, and who is a national of the other Party under the law of the other Party;
- (l) "person" means either a natural person or a juridical person;
- (m) "sector" of a service means:
- (i) with reference to a specific commitment, one or more, or all, sub-sectors of that service, as specified in a Party's Schedule of Specific Commitments in Annex 5; or
- (ii) otherwise, the whole of that service sector, including all of its sub-sectors;
- (n) "service" includes any service in any sector except a service supplied in the exercise of governmental authority;
- (o) "service consumer" means any person that receives or uses a service;
- (p) "service of the other Party" means a service which is supplied:
- (i) from or in the Area of the other Party, or in the case of maritime transport, by a vessel registered under the laws of the other Party, or by a person of the other Party which supplies the service through the operation of a vessel or its use in whole or in part; or
- (ii) in the case of the supply of a service through commercial presence or through the presence of natural persons, by a service supplier of the other Party;
- (q) "service supplied in the exercise of governmental authority" means any service which is supplied neither on a commercial basis nor in competition with one or more service suppliers;
- (r) "service supplier" means any person that supplies a service;

ベトナムとの経済連携協定

一七一一

注釈 法人がサービスを直接提供せず、支店、代表事務所その他の形態の業務上の拠点を通じて提供する場合には、サービス提供者（すなわち、当該法人）に対し、当該業務上の拠点を通じてこの章の規定に基づきサービス提供者に与えられる待遇が与えられる。当該待遇は、当該業務上の拠点到達されるものとし、サービスが提供される締約国の区域の外に所在する当該サービス提供者の部分に及ぼされる必要はない。

(s) 「サービスの提供」には、サービスの生産、流通、マーケティング、販売及び納入を含む。

(t) 「航空運送サービスの販売及びマーケティング」とは、関係する航空運送人が自己の航空運送サービスの販売及びマーケティング（市場調査、広告、流通その他マーケティングのすべての側面を含む。）を自由に行う機会をいう。ただし、これらの活動には、航空運送サービスの価格の決定及びサービスに適用される条件を含まない。

(u) 「サービスの貿易」とは、次に規定する態様のサービスの提供をいう。

(i) 一方の締約国の区域から他方の締約国の区域へのサービスの提供（越境の態様による提供）

(ii) 一方の締約国の区域内におけるサービスの提供であって他方の締約国のサービス消費者に対して行われるもの（海外消費の態様による提供）

(iii) 一方の締約国のサービス提供者によるサービスの提供であって他方の締約国の区域内の業務上の拠点を通じて行われるもの（業務上の拠点を通ずる態様による提供）

(iv) 一方の締約国のサービス提供者によるサービスの提供であって他方の締約国の区域内において当該一方の締約国の自然人の存在を通じて行われるもの（自然人の存在を通ずる態様による提供）

(v) 「運輸権」とは、いずれかの締約国内の拠点を出発地若しくは目的地として又は当該締約国内若しくはその上空において、運輸し、又は有償若しくは貸切りで旅客、貨物若しくは郵便物を運送する定期又は不定期の航空運送サービスに係る権利（運航地点、運営路線、運送するものの種類、提供する輸送力、運賃及びその条件並びに数、所有、支配その他航空企業を指定するための基準を含む。）をいう。

Note: Where the service is not supplied directly by a juridical person but through other forms of commercial presence such as a branch or a representative office, the service supplier (i.e. the juridical person) shall, nonetheless, through such presence be accorded the treatment provided for service suppliers under this Chapter. Such treatment shall be extended to the presence through which the service is supplied and need not be extended to any other parts of the supplier located outside the Area of a Party where the service is supplied.

(s) "supply of a service" includes the production, distribution, marketing, sale, and delivery of a service;

(t) "the selling and marketing of air transport services" means opportunities for the air carrier concerned to sell and market freely its air transport services including all aspects of marketing such as market research, advertising, and distribution. These activities do not include the pricing of air transport services nor the applicable conditions;

(u) "trade in services" means the supply of services:

(i) from the Area of a Party into the Area of the other Party ("cross-border supply mode");

(ii) in the Area of a Party to the service consumer of the other Party ("consumption abroad mode");

(iii) by a service supplier of a Party, through commercial presence in the Area of the other Party ("commercial presence mode"); and

(iv) by a service supplier of a Party, through presence of natural persons of that Party in the Area of the other Party ("presence of natural persons mode"); and

(v) "traffic rights" means the rights for scheduled and non-scheduled services to operate and/or to carry passengers, cargo and mail for remuneration or hire from, to, within, or over a Party, including points to be served, routes to be operated, types of traffic to be carried, capacity to be provided, tariffs to be charged and their conditions, and criteria for designation of airlines, including such criteria as number, ownership, and control.

第五十九条 市場アクセス

1 一方の締約国は、前条(u)に規定するサービスの提供の態様による市場アクセスに関し、他方の締約国のサービス及びサービス提供者に対し、附属書五の自国の特定の約束に係る表において合意し、及び特定した条件及び制限に基づく待遇よりも不利でない待遇を与える。

注釈 締約国は、前条(u)(i)に規定する提供の態様によるサービスの提供に関し市場アクセスに係る約束を行う場合において、国境を越える資本の移動が当該サービス自体の重要な部分であるときは、当該約束をもって当該資本の移動を認めることを約束したことをとする。締約国は、同条(u)(iii)に規定する提供の態様によるサービスの提供に関し市場アクセスに係る約束を行う場合には、当該約束をもって自国の区域への関連する資本の移動を認めることを約束したことをとする。

2 締約国は、市場アクセスに係る約束を行った分野において、附属書五の自国の特定の約束に係る表において別段の定めをしない限り、小地域を単位とするか自国の区域の全体を単位とするかを問わず、次の措置を維持し、又は採用してはならない。

(a) サービス提供者の数の制限（数量割当て、独占、排他的なサービス提供者又は経済上の需要を考慮するとの要件のいずれによるものであるかを問わない。）

(b) サービスの取引総額又は資産総額の制限（数量割当てによるもの又は経済上の需要を考慮するとの要件によるもの）

(c) サービスの事業の総数又は指定された数量単位によって表示されたサービスの総産出量の制限（数量割当てによるもの又は経済上の需要を考慮するとの要件によるもの）

注釈 この(c)に規定する制限には、サービスの提供のための投入を制限する締約国の措置を含まない。

(d) 特定のサービスの分野において雇用され、又はサービス提供者が雇用する自然人であつて、特定のサービスの提供に必要であり、かつ、その提供に直接関係するものの総数の制限（数量割当てによるもの又は経済上の需要を考慮するとの要件によるもの）

Article 59
Market Access

1. With respect to market access through the modes of supply defined in paragraph (u) of Article 58, each Party shall accord services and service suppliers of the other Party treatment no less favorable than that provided for under the terms, limitations and conditions agreed and specified in its Schedule of Specific Commitments in Annex 5.

Note: If a Party undertakes a market-access commitment in relation to the supply of a service through the mode of supply referred to in subparagraph (u)(i) of Article 58 and if the cross-border movement of capital is an essential part of the service itself, that Party is thereby committed to allow such movement of capital. If a Party undertakes a market-access commitment in relation to the supply of a service through the mode of supply referred to in subparagraph (u)(iii) of Article 58, it is thereby committed to allow related transfers of capital into its Area.

2. In sectors where market-access commitments are undertaken, the measures which a Party shall not maintain or adopt either on the basis of a regional subdivision or on the basis of its entire Area, unless otherwise specified in its Schedule of Specific Commitments in Annex 5, are defined as:

(a) limitations on the number of service suppliers whether in the form of numerical quotas, monopolies, exclusive service suppliers, or the requirements of an economic needs test;

(b) limitations on the total value of service transactions or assets in the form of numerical quotas or the requirement of an economic needs test;

(c) limitations on the total number of service operations or on the total quantity of service output expressed in terms of designated numerical units in the form of quotas or the requirement of an economic needs test;

Note: This subparagraph does not cover measures of a Party which limit inputs for the supply of services.

(d) limitations on the total number of natural persons that may be employed in a particular service sector or that a service supplier may employ and who are necessary for, and directly related to, the supply of a specific service in the form of numerical quotas or the requirement of an economic needs test;

- (e) サービス提供者が合併企業その他の法定の事業体を通じてサービスを提供する場合において、当該法定の事業体について特定の形態を制限し、又は要求する措置
- (f) 外国資本の参加の制限（外国資本による株式保有率又は個別若しくは全体の投資総額の比率の上限を定めるもの）

第六十条 内国民待遇

- 1 一方の締約国は、附属書五の自国の特定の約束に係る表に記載する分野において、かつ、当該表に定める条件及び制限に従い、サービスの提供に影響を及ぼすすべての措置に関し、他方の締約国のサービス及びサービス提供者に対し、自国の同種のサービス及びサービス提供者に与える待遇よりも不利でない待遇を与える。

注釈 この条の規定に基づいて行われる特定の約束は、いずれの締約国に対しても、関連するサービス又はサービス提供者が自国のものでないことにより生ずる競争上の固有の不利を補償することを要求するものと解してはならない。

- 2 一方の締約国は、他方の締約国のサービス及びサービス提供者に対し自国の同種のサービス及びサービス提供者に与える待遇と形式的に同一の待遇を与えるか形式的に異なる待遇を与えるかを問わず、1の規定の義務を履行することができる。
- 3 一方の締約国が他方の締約国のサービス又はサービス提供者に対して与える形式的に同一の又は形式的に異なる待遇により競争条件が当該他方の締約国の同種のサービス又はサービス提供者と比較して自国のサービス又はサービス提供者にとって有利となる場合には、当該待遇は、自国のサービス又はサービス提供者に与える待遇よりも不利であると認める。
- 4 いずれの一方の締約国も、他方の締約国の措置であって両締約国間の二重課税の回避のための国際協定の適用対象となるものについては、第十三章の規定の適用上、1から3までの規定を援用してはならない。

第六十一条 追加的な約束

両締約国は、前二条の規定に基づく特定の約束に係る表への記載の対象となっていないサービスの貿易に影響を及ぼす措置（資格、基準又は免許についての事項に関するものを含む。）に関する約束について交渉することができる。当該約束については、附属書五の自国の特定の約束に係る表に記載する。

- (e) measures which restrict or require specific types of legal entity or joint venture through which a service supplier may supply a service; and

- (f) limitations on the participation of foreign capital in terms of maximum percentage limit on foreign shareholding or the total value of individual or aggregate foreign investment.

Article 60
National Treatment

1. In the sectors inscribed in its Schedule of Specific Commitments in Annex 5, and subject to any conditions and qualifications set out therein, each Party shall accord to services and service suppliers of the other Party, in respect of all measures affecting the supply of services, treatment no less favorable than that it accords to its own like services and service suppliers.

Note: Specific commitments assumed under this Article shall not be construed to require either Party to compensate for any inherent competitive disadvantages which result from the foreign character of the relevant services or service suppliers.

2. A Party may meet the requirement of paragraph 1 by according to services and service suppliers of the other Party, either formally identical treatment or formally different treatment to that it accords to its own like services and service suppliers.

3. Formally identical or formally different treatment shall be considered to be less favorable if it modifies the conditions of competition in favor of services or service suppliers of the Party compared to like services or service suppliers of the other Party.

4. A Party shall not invoke the preceding paragraphs under Chapter 13 with respect to a measure of the other Party that falls within the scope of an international agreement between the Parties relating to the avoidance of double taxation.

Article 61
Additional Commitments

The Parties may negotiate commitments with respect to measures affecting trade in services not subject to scheduling under Articles 59 and 60, including those regarding qualifications, standards, or licensing matters. Such commitments shall be inscribed in a Party's Schedule of Specific Commitments in Annex 5.

第六十二条 特定の約束に係る表

- 1 各締約国は、前三条の規定に基づいて行う特定の約束を自国の特定の約束に係る表に記載する。附属書五の特定の約束に係る表は、特定の約束を行った分野又は小分野に関し、次の事項を特定する。
 - (a) 市場アクセスの条件及び制限
 - (b) 内国民待遇についての条件及び制限
 - (c) 追加的な約束
 - (d) 適当な場合には、当該特定の約束の履行のための期間
- 2 第五十九条及び第六十条のいずれの規定にも適合しない措置は、第五十九条に関する欄に記載する。この場合には、その記載は、第六十条の規定についての条件又は制限でもありとみなす。

第六十三条 最恵国待遇

- 1 附属書六に別段の定めがある場合を除くほか、一方の締約国は、他方の締約国のサービス及びサービス提供者に対し、第三国の同種のサービス及びサービス提供者に与える待遇よりも不利でない待遇を与える。
- 2 1の規定は、締約国によって締結され、及びサービス貿易一般協定第五条又は第五条の二の規定に従って通報される他の協定に基づいて与える待遇については、適用しない。
- 3 この協定が効力を生じた後に一方の締約国が2に規定する種類の協定を第三国と締結し、又は改正する場合に、当該一方の締約国は、そのような協定に基づいて当該第三国のサービス及びサービス提供者に与える待遇よりも不利でない待遇を他方の締約国の同種のサービス及びサービス提供者に与える可能性について協議する機会を当該他方の締約国に与える。

第六十四条 特定の約束に係る表の修正

- 1 サービスの貿易に関する特定の約束の修正又は撤回は、第二百七条1の規定に従って行う。両締約国は、当該修正又は撤回のための交渉において、サービス貿易一般協定第二十一条2(a)の規定に従って、当該交渉の前に附属書五の自国の特定の約束に係る表において与えられた水準よりもサービスの貿易にとって不利とならない互恵的な約束の一般的水準を維持するよう努める。

Article 62
Schedule of Specific Commitments

1. Each Party shall set out in its Schedule the specific commitments it undertakes under Articles 59, 60, and 61. With respect to sectors or sub-sectors where such specific commitments are undertaken, the Party's Schedule of Specific Commitments in Annex 5 shall specify:
 - (a) terms, limitations and conditions on market access;
 - (b) conditions and qualifications on national treatment;
 - (c) undertakings relating to additional commitments; and
 - (d) where appropriate, the time-frame for implementation of such commitments.
2. Measures inconsistent with both Articles 59 and 60 shall be inscribed in the column relating to Article 59. In this case the inscription will be considered to provide a condition or qualification to Article 60 as well.

Article 63
Most-Favored-Nation Treatment

1. Unless otherwise specified in Annex 6, each Party shall accord to services and service suppliers of the other Party treatment no less favorable than that it accords to like services and service suppliers of any non-Party.
2. Treatment granted under other agreements concluded by a Party and notified under Article V bis of the GATS shall not be subject to paragraph 1.
3. If, after this Agreement enters into force, a Party concludes or amends an agreement of the type referred to in paragraph 2 with a non-Party, it shall provide the other Party an opportunity to consult on the possibility of according treatment no less favorable than that granted to services and service suppliers of the non-Party under that agreement to like services and service suppliers of that other Party.

Article 64
Modification of Schedules

1. Any modification or withdrawal of specific commitments on trade in services shall be made in accordance with paragraph 1 of Article 127. In the negotiations for such modification or withdrawal, the Parties shall endeavor, in line with subparagraph 2(a) of Article XXI of the GATS, to maintain a general level of mutually advantageous commitments not less favorable to trade than that provided for in their Schedules of Specific Commitments in Annex 5 prior to such negotiations.

2 一方の締約国がサービス貿易一般協定に基づく自国の特定の約束に係る表及びこの協定に基づく自国の特定の約束に係る表の双方において同一の約束を記載する場合において、サービス貿易一般協定第二十一条の規定に従い、サービス貿易一般協定に基づく自国の特定の約束に係る表における約束の修正又は撤回を行い、かつ、同条に規定する「影響を受ける加盟国」として他方の締約国に対し補償的な調整を行ったときは、両締約国は、それぞれの関係国内手続に従うことを条件として、当該修正又は撤回を、新たな交渉を行うことなく、この協定に組み込むためにこの協定を改正することに合意する。

第六十五条 資格、技術上の基準及び免許

一方の締約国は、他方の締約国のサービス提供者に対する資格要件及び資格の審査に係る手続、技術上の基準並びに免許要件に関連する当該一方の締約国の措置がサービスの貿易に対する不必要な障害とならないことを確保するため、これらの措置が次の基準に適合することを確保するよう努める。

- (a) 客観的な、かつ、透明性を有する基準（サービスを提供する能力等）に基づくこと。
- (b) サービスの質を確保するために必要である以上に大きな負担とならないこと。
- (c) 免許の手続については、それ自体がサービスの提供に対する制限とならないこと。

第六十六条 承認

1 一方の締約国は、他方の締約国のサービス提供者に対し許可、免許又は資格証明を与えるための自国の基準の全部又は一部を適用する上で、当該他方の締約国において得られた教育若しくは経験、満たされた要件又は与えられた免許若しくは資格証明を承認することができる。

2 調和その他の方法により行うことができる1の規定による承認は、両締約国間の協定若しくは取決めに基いて、又は一方的に、行うことができる。

3 一方の締約国が、第三国において得られた教育若しくは経験、満たされた要件又は与えられた免許若しくは資格証明を、当該一方の締約国と当該第三国との間の協定若しくは取決めに基いて、又は一方的に、承認することとする場合には、

- (a) 第六十三条のいかなる規定も、当該一方の締約国に対し、他方の締約国において得られた教育若しくは経験、満たされた要件又は与えられた免許若しくは資格証明を承認することを求めるものと解してはならない。

2. With regard to the same commitment that appears in a Party's Schedule of Specific Commitments under both the GATS and this Agreement, if modification or withdrawal has been made to such commitment with regard to its Schedule of Specific Commitments under the GATS and compensatory adjustment has been made to the other Party as an "affected Member" in accordance with Article XXI of the GATS, the Parties shall agree to amend this Agreement to incorporate such modification or withdrawal into it without further negotiation, subject to their applicable domestic procedures.

Article 65

Qualifications, Technical Standards, and Licensing

With a view to ensuring that measures by a Party relating to qualification requirements and procedures, technical standards, and licensing requirements of service suppliers of the other Party do not constitute unnecessary barriers to trade in services, each Party shall endeavor to ensure that such measures:

- (a) are based on objective and transparent criteria, such as competence and the ability to supply the service;
- (b) are not more burdensome than necessary to ensure the quality of the service; and
- (c) in the case of licensing procedures, are not in themselves a restriction on the supply of the service.

Article 66

Recognition

1. A Party may recognize the education or experience obtained, requirements met, or licenses or certifications granted in the other Party for the purposes of the fulfillment, in whole or in part, of its standards or criteria for the authorization, licensing, or certification of service suppliers of the other Party.

2. Recognition referred to in paragraph 1, which may be achieved through harmonization or otherwise, may be based upon an agreement or arrangement between the Parties or may be accorded unilaterally.

3. Where a Party recognizes, by agreement or arrangement between the Party and a non-Party or unilaterally, the education or experience obtained, requirements met, or licenses or certifications granted in the non-Party:

- (a) nothing in Article 63 shall be construed to require the Party to accord such recognition to the education or experience obtained, requirements met, or licenses or certifications granted in the other Party;

(b) 当該一方の締約国は、他方の締約国に対し、当該協定若しくは取決めへの当該他方の締約国の加入について交渉し、又はこれと同等の協定若しくは取決めについて両締約国間で交渉するための機会を十分に与える。

(c) 当該一方の締約国は、承認を一方的に行う場合には、他方の締約国に対し、当該他方の締約国において得られた教育若しくは経験、満たされた要件又は与えられた免許若しくは資格証明も承認されるべきか否かについて意見を表明するための機会を十分に与える。

第六十七条 独占及び排他的なサービス提供者

1 各締約国は、自国の区域内の独占的なサービス提供者が関連する市場において独占的なサービスを提供するに当たりこの章の規定に基づく自国の約束に反する態様で活動しないことを確保する。

2 締約国の独占的なサービス提供者が自己の独占権の範囲外のサービスであって当該締約国の特定の約束に従うべきものを提供するに当たって直接に又は提携する法人を通じて競争する場合には、当該締約国は、当該サービス提供者が自国の区域内において当該特定の約束に反する態様で活動するために自己の独占的地位を濫用しないことを確保する。

3 一方の締約国は、他方の締約国の独占的なサービス提供者が1又は2の規定に反する態様で活動していると信ずるに足りる理由がある場合には、当該他方の締約国に対し、関連業務に関する特定の情報の提供を要請することができる。

4 この条の規定は、排他的なサービス提供者の場合、すなわち、締約国が法令上又は事実上、(a)少数のサービス提供者を許可し、又は設立し、かつ、(b)自国の区域内でこれらのサービス提供者の間の競争を実質的に妨げる場合についても適用する。

第六十八条 支払及び資金の移転

1 締約国は、次条に規定する場合を除くほか、自国の特定の約束に関連する經常取引のための資金の国際的な移転及び支払に対して制限を課してはならない。

ベトナムとの経済連携協定

(b) the Party shall accord the other Party an adequate opportunity to negotiate the accession of that other Party to such an agreement or arrangement or to negotiate comparable ones with it between the Parties; and

(c) where the Party accords such recognition unilaterally, the Party shall accord the other Party an adequate opportunity to demonstrate that the education or experience obtained, requirements met, or licenses or certifications granted in the other Party should also be recognized.

Article 67 Monopolies and Exclusive Service Suppliers

1. Each Party shall ensure that any monopoly supplier of a service in its Area does not, in the supply of the monopoly service in the relevant market, act in a manner inconsistent with the Party's commitments under this Chapter.

2. Where a Party's monopoly supplier competes, either directly or through an affiliated juridical person, in the supply of a service outside the scope of its monopoly rights and which is subject to that Party's specific commitments, the Party shall ensure that such a supplier does not abuse its monopoly position to act in the Area of the Party in a manner inconsistent with such commitments.

3. If a Party has a reason to believe that a monopoly supplier of a service of the other Party is acting in a manner inconsistent with paragraph 1 or 2, it may request the other Party to provide specific information concerning the relevant operations.

4. The provisions of this Article shall also apply to cases of exclusive service suppliers, where a Party, formally or in effect:

- (a) authorizes or establishes a small number of service suppliers; and
- (b) substantially prevents competition among those suppliers in its Area.

Article 68 Payments and Transfers

1. Except under the circumstances envisaged in Article 69, a Party shall not apply restrictions on international transfers and payments for current transactions relating to its specific commitments.

2 この章のいかなる規定も、国際通貨基金協定に適合する為替の利用を含め、同協定に基づく国際通貨基金の加盟国としての両締約国の権利及び義務に影響を及ぼすものではない。ただし、締約国は、次条の規定に基づく場合又は国際通貨基金の要請による場合を除くほか、この章の規定に基づく自国の特定の約束であって資本取引に関するものに反するような制限を資本取引に対して課してはならない。

第六十九条 国際収支の擁護のための制限

1 国際収支及び対外支払に関して重大な困難が生じている場合又は生ずるおそれのある場合には、締約国は、特定の約束を行ったサービスの貿易に対する制限（当該約束に関連する取引のための支払又は資金の移転に対するものを含む。）を課し、又は維持することができる。経済発展又は経済の移行の過程にある締約国の国際収支に対する圧力により、特に経済発展又は経済の移行に係る当該締約国の計画の実施のために十分な資金準備の水準を維持することを確保するために制限を課することが必要となり得る（ことが認められる）。

2 1に規定する制限は、次のすべての要件を満たすものとする。

(a) 他方の締約国が第三国と同等に取り扱われることを確保するものであること。

(b) 国際通貨基金協定に適合するものであること。

(c) 他方の締約国の商業上、経済上又は資金上の利益に対し不必要な損害を与えることを避けるものであること。

(d) 1に規定する状況に対処するために必要な限度を超えないものであること。

(e) 一時的なものであり、1に規定する状況が改善するに伴い漸進的に廃止されるものであること。

3 締約国は、1に規定する制限を決定するに当たり、自国の経済又は開発の計画にとって「層重要なサービスの提供を優先させることができる。ただし、特定のサービスの分野を保護するために当該制限を課してはならず、また、これを維持してはならない。

4 1の規定に基づいて一方の締約国が課し、若しくは維持する制限又はその変更については、他方の締約国に対して速やかに通報する。

2. Nothing in this Chapter shall affect the rights and obligations of the Parties as members of the International Monetary Fund under the Articles of Agreement of the International Monetary Fund, including the use of exchange actions which are in conformity with the Articles of Agreement of the International Monetary Fund, provided that a Party shall not impose restrictions on any capital transactions inconsistently with its specific commitments under this Chapter regarding such transactions, except under Article 69, or at the request of the International Monetary Fund.

Article 69 Restrictions to Safeguard the Balance of Payments

1. In the event of serious balance-of-payments and external financial difficulties or threat thereof, a Party may adopt or maintain restrictions on trade in services on which it has undertaken specific commitments, including on payments or transfers for transactions related to such commitments. It is recognized that particular pressure on the balance of payments of a Party in the process of economic development or economic transition may necessitate the use of restrictions to ensure, *inter alia*, the maintenance of a level of financial reserves adequate for the implementation of its program of economic development or economic transition.

2. The restrictions referred to in paragraph 1:

(a) shall ensure that the other Party is treated as favorably as any non-Party;

(b) shall be consistent with the Articles of Agreement of the International Monetary Fund;

(c) shall avoid unnecessary damage to the commercial, economic, and financial interests of the other Party;

(d) shall not exceed those necessary to deal with the circumstances described in paragraph 1; and

(e) shall be temporary and be phased out progressively as the situation specified in paragraph 1 improves.

3. In determining the incidence of such restrictions, a Party may give priority to the supply of services which are more essential to its economic or development programs. However, such restrictions shall not be adopted or maintained for the purpose of protecting a particular service sector.

4. Any restrictions adopted or maintained under paragraph 1, or any changes therein, shall be promptly notified to the other Party.